

平成 2 7 年 度  
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

# 〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 人権のつどい開催事業費 (歳入歳出決算書 P. 49)	268	220,041	<p>人権尊重思想の普及高揚を図り、人権問題に対する本町住民の正しい理解と認識を深めるため、「人権のつどい」を開催した。</p> <p>○日時 平成27年12月6日(日)            ○会場 宇治田原町総合文化センター            ○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権標語入選者表彰式               <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生の部 3人</li> <li>中学生の部 3人</li> <li>一般の部 1人</li> </ul> </li> <li>・人権啓発講演会               <ul style="list-style-type: none"> <li>「インターネットと人権～現状と課題」                    (講師：京都府立大学大学院                    生命環境科学研究科 教授 吉富康成氏)</li> <li>「インターネット上の消費者トラブル                    について」                    (講師：京都府消費生活安全センター                    三室久枝氏)</li> </ul> </li> <li>・行政相談</li> <li>・人権相談</li> <li>・人権啓発パネル展、人権標語展</li> </ul>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 地域防犯推進事業費  (歳入歳出決算書 P.49)	1,903	1,543,811	<p>防犯推進・交通安全活動の拠点として、地域みまもりステーションを整備するとともに、町内関係団体等が連携し、安心安全な地域社会を実現するため、「宇治田原町地域防犯推進ネットワーク協議会」において、意見交換を行い情報の共有を図る中で、のぼり旗の設置・啓発物品の配布・パトロール等で地域防犯推進の啓発を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域みまもりステーション外構工事の実施</li> <li>○「宇治田原町地域防犯推進ネットワーク協議会」の開催 平成27年7月7日(火)</li> <li>○府民防犯旬間(7月10日～19日)にあわせた取り組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「町民の窓」7月号に啓発記事掲載</li> <li>・府民防犯の日(7月10日)に安心・安全メールを配信</li> <li>・啓発のぼりを町内公共施設や金融機関に設置</li> </ul> </li> <li>○年末警戒パトロール及び啓発物品の配布 一斉下校時間にあわせて年末警戒パトロールを実施 平成27年12月22日(火)</li> </ul>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>4 国際交流事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.49)</p>	183	165,123	<p>「緑茶発祥の地」である本町と「お茶発祥の地」である中国雲南省との民間交流を推進するため、関係機関と連携し各種事業を展開した。</p> <p>◆国際交流講座～中国を知ろう！！～          京都府名誉友好大使(中国籍)の茶摘み体験とともに、中・高学年の教室に入り、中国茶文化を中心に紹介          ○田原小学校 5月22日(金)／友好大使=4人          ○宇治田原小学校 5月22日(金)／友好大使=2人</p> <p>◆小学生児童手摘み茶プレゼント          学校茶園で摘んだお茶とメッセージを添え、中国雲南省政府へ贈呈          ○7月17日(金) 雲南省外事弁公室宛てEMS          ○中国青年国際人材交流中心にも送付</p> <p>◆ふるさとまつり国際交流ブースの開設          ○10月18日(日)          講師：野本佳代子氏(中国茶芸師)          補助：チョットボランティア(維中生徒)          ○烏龍茶芸の実演披露と雲南省産中国茶の紹介</p> <p>◆その他、メッセージカードの交換など</p> <p>「日本緑茶発祥の地」を世界に発信するとともに、新たな国際交流の機会を開発していくため、身近にある外交使節への呼びかけを行い、本町認知度の向上を進めた。</p> <p>◆在関西各国(総)領事館へのPR活動          ○4月6日(月) 本町紹介文の送付／普通郵便          ○7月14日(火) 本町資料・緑茶の送付／普通郵便          対象：在関西(総)領事館-19施設</p> <p>(公財)京都府国際センターとの連携事業をとおして、府内留学生等との交流の機会を設定し、住民に広く参加を呼びかける中で、英語圏都市(自治体)との交流につなげた。</p> <p>◆フィールドトリップin宇治田原(共催事業)          ○3月5日(土) 府内外国人住民=25名/町内参加者=20名          お茶の歴史学習・散策、交流昼食、体験学習</p>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 新庁舎建設計画事業費  (歳入歳出決算書 P.53)	5,183	933,644	新庁舎の建設は、宇治田原町の将来のあり方をはじめ、住民と行政の協働など住民・議会・行政の関係のあり方、さらには市街地の将来構造などに大きな影響をもたらす根幹事業であることから、まちづくりの構想を踏まえ、新庁舎建設基本構想及び基本計画策定に向けた作業に取り組んだ。  〈実績〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎建設委員会（識者、住民等）の開催（2回）</li> <li>・庁舎建設プロジェクトチームの開催（5回）</li> <li>・庁舎建設委員会と庁舎建設プロジェクトチーム合同先進事例視察の実施（5月28日 和歌山県湯浅町）</li> <li>・新庁舎建設候補地土地鑑定 一式</li> </ul>	プロジェクト推進課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 公共施設等マネジメント推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.53)</p>	4,958	4,957,200	<p>将来的な財政規模の縮小は避けられないなか、公共施設及びインフラの老朽化問題が顕在化してきており、その維持管理費は、今後の町財政を圧迫すると予想される。将来の財政負担を軽減・平準化するため、すべての公共施設、インフラの現状を把握し、長期的な視点をもって、更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行う必要があることから、公共施設等総合管理計画を策定した。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○固定資産台帳整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産データ整備</li> <li>・固定資産価格算定</li> <li>・資産管理システムへのデータ入力</li> </ul> </li> <li>○公共施設等総合管理計画策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設カルテの作成</li> <li>・公共施設現状調査</li> </ul> </li> </ul> <p>〈公共施設等総合管理計画の概要〉</p> <p>(1) 基本的な考え方</p> <p>「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を考慮した施設マネジメントの方向性を示すことで、財政負担の縮減と行政サービスの質の向上をめざす自治体運営の指針として位置づける。</p> <p>ただし、社会経済情勢の変化や本計画の実施に伴う評価、分析、検証を行う過程で、必要に応じて適宜見直ししていくものとする。</p> <p>(2) 対象となる公共施設等</p> <p>宇治田原町が保有するすべての公共施設等</p> <p>①事業用資産（公共建築物）、②インフラ資産（道路、橋梁、上水道、下水道）</p> <p>(3) 計画期間</p> <p>平成27年度から平成42年度まで（15年間）</p>	企画財政課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>8 新庁舎建設計画事業費 (繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.53)</p>	<p>11,502</p>	<p>7,952,040</p>	<p>新庁舎の建設は、宇治田原町の将来のあり方をはじめ、住民と行政の協働など住民・議会・行政の関係のあり方、さらには市街地の将来構造などに大きな影響をもたらす根幹事業であることから、まちづくりの構想を踏まえ、新庁舎建設基本構想及び基本計画策定に向けた作業に取り組んだ。</p> <p>〈実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎建設基本構想策定</li> </ul>	<p>プロジェクト 推進課</p>



(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 第5次まちづくり総合計画策定事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 55)</p>	<p>6,071</p>	<p>6,038,440</p>	<p>平成28年度以降における本町のまちづくりの方向性を明らかにする長期的な指針として、昨年度に引き続き新たな第5次まちづくり総合計画を、人口減少対策と地域創生のための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(※以下、「総合戦略」)と一体的に策定した。</p> <p>〈策定体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宇治田原町まちづくり総合計画審議会(外部諮問組織) <ul style="list-style-type: none"> <li>三役会1回、役員会2回、全体会3回(平成26年度からの累計6回)開催</li> <li>・平成26年10月22日に設置。第5次まちづくり総合計画の策定にあたり審議を行う諮問機関として23名の委員で構成。</li> <li>会長：見上 崇洋 氏(立命館大学教授)</li> </ul> </li> <li>○ 宇治田原町まちづくり総合計画策定会議(庁内組織) <ul style="list-style-type: none"> <li>策定会議3回(累計6回)、ワーキンググループ会議4回(同5回)開催</li> <li>・総合計画策定のため、理事者及び所属長で構成。(議長：副町長)若手職員で構成するワーキンググループ会議を合わせて設置。</li> </ul> </li> </ul> <p>〈計画内容〉</p> <p>第5次まちづくり総合計画は、基本構想と基本計画で構成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本構想 <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの基本姿勢やめざす10年後のまちの将来像のほか、まちづくりの目標と行政の基本姿勢、土地利用構想を定める。</li> </ul> </li> <li>○ 基本計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想で掲げる将来像の実現をめざし、各分野別に取り組んでいく施策を体系的に位置づけ、中でも重点的・集中的に取り組むテーマを「まちづくり戦略」と設定。</li> </ul> </li> </ul> <p>〈計画期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本構想：平成37(2025)年度を目標とする。(10年間)</li> <li>○ 基本計画：基本構想に同じく10年間、前期4年間(※総合戦略と整合)</li> </ul> <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくり座談会 <ul style="list-style-type: none"> <li>住民意見を直接計画に反映させるため、まちづくり戦略のテーマごとに審議会主催にて3回開催。参加者延べ53名。</li> </ul> </li> <li>○ パブリックコメント(住民意見募集) <ul style="list-style-type: none"> <li>総合戦略と一体的に実施、7名、19件意見提案。</li> </ul> </li> <li>○ 計画の議決 <ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想及び基本計画について同時上程の「まちづくり総合計画推進条例」に基づき総合戦略(一部)と合わせて3月議会にて議決。</li> </ul> </li> </ul>	<p>企画財政課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 7 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>9 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.55)</p>	7,700	7,525,432	<p>「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地域の特色や地域資源を活かした「しごとづくり」「ひとの流れ」「結婚・出産・子育て」等の内容を盛り込んだ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を「第5次まちづくり総合計画」(※以下、第5次総計)と一体的に策定した。</p> <p>〈策定体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域創生総合戦略会議(外部組織) 4回開催 住民代表および産業界、行政機関、学識経験者、金融機関、労働団体及びメディア(産官学金労言)の関係者12名で構成。 会長：谷口知弘氏(当時：同志社大学客員教授)</li> <li>○ 地域創生本部(庁内組織) 4回開催(平成26年度からの累計5回) 理事者及び所属長を本部員として組織。(本部長：町長)</li> </ul> <p>〈計画内容〉</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口ビジョンと地域創生総合戦略で構成。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口ビジョン 本町の人口の現状等を分析し、様々な仮定の下で将来人口推計を行い、今後めざす将来の方向と展望を提示。</li> <li>○ 地域創生総合戦略 人口ビジョンを踏まえ、国の総合戦略と整合を図った政策分野ごとの5年後の基本目標や政策の基本的方向、具体的な施策等をまとめた戦略。(第5次総計の「まちづくり戦略」と一体的に策定)</li> </ul> <p>〈計画期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口ビジョン：平成52(2040)年を目標年とする。</li> <li>○ 地域創生総合戦略：平成27年度～平成31年度(5年間)</li> </ul> <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Webアンケート調査 20歳以上39歳以下の町外住民600人程度を対象(回答624件)</li> <li>○ 移住・定住アンケート調査 町内事業者の従業員191人を対象 回収数163件 回収率85.3%</li> <li>○ パブリックコメント(住民意見募集) 第5次総計と一体的に実施、7名、19件意見提案。</li> <li>○ 計画の議決 人口ビジョンについては、第5次総計と合わせて3月議会にて議決。</li> </ul>	企画財政課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 9 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 地域防災対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	7,649	6,593,077	<p>◎宇治田原町情報伝達システム整備基本構想策定業務            新たな情報伝達手段の導入可能性を調査・分析・比較検討し、最も有効かつ将来効果の高い情報伝達システムを新たに整備するための基本構想策定。</p> <p>○受注業者：N T T西日本(株)京都支店            ○契約金額：1,635,120円</p> <p>◎宇治田原町地域防災計画等改定業務            ◆宇治田原町地域防災計画改定業務            災害対策基本法や土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律等の改正や国の防災基本計画、京都府地域防災計画の内容等を踏まえ、宇治田原町地域防災計画を改定。</p> <p>○受注業者：(株)パスコ京都支店            ○契約金額：1,836,000円</p> <p>◆地区別ハザードマップ作成業務            地域防災計画の修正を踏まえ、ハザード情報や避難場所等を盛り込んだ地区別ハザードマップを作成。</p> <p>○受注業者：(株)パスコ京都支店            ○契約金額：2,808,000円</p>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 9 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
2 自主防災組織支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 55)	2,181	1,728,061	<p>各自主防災組織が実施する防災対策活動に対し補助金を交付するとともに、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚と連帯感に基づき、各地区防災訓練への支援等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自主防災組織安心安全活動補助金の交付              自主防災組織が行う防災訓練活動や資機材・物資整備など防災対策活動に補助金を交付した。 10組織 1,309,000円</li> <li>●各地区自主防災訓練等 (町総合防災訓練への参加含む)             <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">高尾</td> <td>平成27年 8月 2日、平成27年11月 8日</td> </tr> <tr> <td>郷之口</td> <td>平成27年 6月14日、平成27年 9月 6日 平成27年11月 8日</td> </tr> <tr> <td>荒木</td> <td>平成27年 5月24日、平成27年 6月 7日 平成27年 6月28日、平成27年11月 8日</td> </tr> <tr> <td>南</td> <td>平成27年10月24日</td> </tr> <tr> <td>銘城台</td> <td>平成27年 6月21日、平成27年 9月13日</td> </tr> <tr> <td>岩山</td> <td>平成27年 6月14日、平成28年 1月11日</td> </tr> <tr> <td>緑苑坂</td> <td>平成27年10月25日</td> </tr> <tr> <td>禅定寺</td> <td>平成27年 7月12日、平成28年 1月31日</td> </tr> <tr> <td>立川</td> <td>平成27年11月29日</td> </tr> <tr> <td>湯屋谷</td> <td>平成27年11月29日</td> </tr> <tr> <td>奥山田</td> <td>平成28年 2月11日</td> </tr> </table> </li> </ul>	高尾	平成27年 8月 2日、平成27年11月 8日	郷之口	平成27年 6月14日、平成27年 9月 6日 平成27年11月 8日	荒木	平成27年 5月24日、平成27年 6月 7日 平成27年 6月28日、平成27年11月 8日	南	平成27年10月24日	銘城台	平成27年 6月21日、平成27年 9月13日	岩山	平成27年 6月14日、平成28年 1月11日	緑苑坂	平成27年10月25日	禅定寺	平成27年 7月12日、平成28年 1月31日	立川	平成27年11月29日	湯屋谷	平成27年11月29日	奥山田	平成28年 2月11日	総務課
高尾	平成27年 8月 2日、平成27年11月 8日																									
郷之口	平成27年 6月14日、平成27年 9月 6日 平成27年11月 8日																									
荒木	平成27年 5月24日、平成27年 6月 7日 平成27年 6月28日、平成27年11月 8日																									
南	平成27年10月24日																									
銘城台	平成27年 6月21日、平成27年 9月13日																									
岩山	平成27年 6月14日、平成28年 1月11日																									
緑苑坂	平成27年10月25日																									
禅定寺	平成27年 7月12日、平成28年 1月31日																									
立川	平成27年11月29日																									
湯屋谷	平成27年11月29日																									
奥山田	平成28年 2月11日																									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 9 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 災害時避難所物資整備 事業費  (歳入歳出決算書 P.55)	524	522,603	<p>災害等に備え、避難場所に生活物資の備蓄や防災資機材の整備を図り、住民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●避難場所に備蓄食糧、備蓄用飲料水を補充した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・やすらぎ荘 備蓄食糧 500食</li> <li>・田原小学校 備蓄用飲料水 504本</li> </ul> </li> <li>●小型造水機定期保守点検</li> </ul>	総務課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 コミュニティバス運行 支援事業費  (歳入歳出決算書 P.57)	5,048	5,022,419	<p>バス路線の廃止地域である奥山田・湯屋谷両区が運営するコミュニティバスの運行に対して、宇治田原町コミュニティバス運行管理補助金交付規則に基づき支援を行った。</p> <p>〈運行内容〉 平日：20便/日(小学生スクールバス併用4便含む) 土・日・祝日：18便/日 360日運行</p> <p>〈利用者数〉 平成27年度 7,585人(前年度比282人) (推移) ⑰12,146人、⑱12,156人、⑲15,682人、⑳14,772人、 ㉑12,581人、㉒10,748人、㉓9,827人、㉔9,121人、 ㉕9,058人、㉖7,303人</p> <p>〈交付実績〉 平成27年度 5,023千円(前年度比△26千円) (参考) ⑰4,216千円、⑱4,469千円、⑲4,055千円、⑳4,266千円、 ㉑4,123千円、㉒4,497千円、㉓4,201千円、㉔4,101千円、 ㉕4,890千円、㉖5,049千円</p>	建設環境課

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課								
5 JR奈良線高速化・複線化事業費補助金  (歳入歳出決算書 P.57)	2,198	2,109,000	<p>J R奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、J R西日本が実施するJ R奈良線の高速化・複線化第二期事業に対して、京都府及び関係市町とともに支援を行った。</p> <p>〈事業実施主体〉 西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>〈事業概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J R藤森～宇治、新田～城陽、山城多賀～玉水駅間(14.0km)の複線化</li> <li>・ 京都駅、六地蔵駅並びに棚倉駅の構内改良等</li> </ul> <p>〈平成27年度事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境影響評価、鉄道施設の設計等</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1057 804 1603 938"> <tr> <td>総事業費…①</td> <td>369億円</td> </tr> <tr> <td>うち京都府負担額</td> <td>138億円</td> </tr> <tr> <td>うち関係市町負担額…②</td> <td>138億円</td> </tr> <tr> <td>うち西日本旅客鉄道(株)負担額</td> <td>93億円</td> </tr> </table> <p>→本町負担割合…③1.13%</p> <p>補助対象事業費…④ 499,000,000円</p> <p>→ ④499,000,000円×②138億円/①369億円×③1.13% ≒ 2,109,000円</p>	総事業費…①	369億円	うち京都府負担額	138億円	うち関係市町負担額…②	138億円	うち西日本旅客鉄道(株)負担額	93億円	建設環境課
総事業費…①	369億円											
うち京都府負担額	138億円											
うち関係市町負担額…②	138億円											
うち西日本旅客鉄道(株)負担額	93億円											

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
7 バス停機能充実事業費  (歳入歳出決算書 P.57)	810	810,000	<p>町内産材を活用し整備したバス停について、さらなる利便性・快適性の向上するため、バス停の機能充実を図った。</p> <p>(参考) H26バス停設置概要 〈事業実施主体〉 京都京阪バス株式会社</p> <p>〈整備したバス停〉 下町、大宮道、岩山、長山口、宇治田原小学校前の下り5棟</p>	建設環境課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 障がい者基本計画等推進事業費  (歳入歳出決算書 P.63)	69	60,120	<p>平成26年度末に策定した「宇治田原町第4期障がい福祉計画」(計画期間=平成27~29年度)の進行管理を行うため宇治田原町障がい者基本計画等推進委員会を開催した。</p> <p>宇治田原町障がい者基本計画等推進委員会(委員=5名) ○委員会開催 第1回(H27.7.29) ・「第4期障がい福祉計画」の進捗状況の管理及び評価について ・相談支援事業について 第2回(H28.3.14) ・「第4期障がい福祉計画」の進捗状況について</p> <p>〈参考〉第4期障がい福祉計画 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい福祉サービス、地域生活支援事業に関する年度ごとの計画(事業量)とその確保のための方策等を定めたもの。</p>	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P.63)	217,598	204,270,469	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 障がい程度区分認定                〈認定調査22件、主治医意見書22件、審査会委託22件〉                645,040円</li> <li>2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等                〈1,599件〉 180,837,722円</li> <li>3 自立支援医療給付 〈509件〉 10,116,974円</li> <li>4 障がい児通所給付 〈187件〉 7,882,603円</li> <li>5 補装具給付(額には町単費助成含む)                〈23件〉 1,610,098円</li> <li>6 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施)                〈291件〉 1,442,232円</li> <li>7 障がい者自立支援特別対策事業(法制度の円滑な運用を図るための臨時的な事業に要する経費を支援)等                144,960円</li> <li>8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等)                1,590,840円</li> </ol>	福祉課



(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P.63)	11,833	8,998,811	障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。  1 障がい者生活支援センター委託〈3事業所〉 1,144,000円  2 意思疎通(コミュニケーション)支援事業 〈手話通訳34件・要約筆記5件〉 ※別掲  3 移動支援事業 〈20名、635時間利用〉 1,708,977円  4 日中一時支援事業 〈17名、3,106時間利用〉 3,036,550円  5 地域活動支援センター機能強化事業 〈1名、92時間利用〉 92,000円  6 日常生活用具給付事業 〈211件〉 2,761,616円  7 手話奉仕員養成事業 〈1名受講〉 59,444円  8 訪問入浴サービス事業 196,224円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 障がい者のための交通支援事業費 (歳入歳出決算書 P.63)</p>	<p>3,220</p>	<p>2,685,988</p>	<p>1 福祉タクシー利用券助成                      外出困難な障がい者に対し、タクシー料金及び自家用自動車の燃料代金の一部を助成することにより、障がい者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。                      〈対象者〉                      (1) 視覚障がい…………… 1 級、2 級                      下肢、体幹機能障がい…………… 1 級、2 級                      心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、                      小腸、肝臓、免疫機能障がい…………… 1 級                      (2) 療育手帳…………… A                      (3) じん臓機能障がい者で人工透析を受けている者                      (障がい等級不問)                      (4) 障害児通所給付費受給者証の交付を受けている児童の保護者                      〈利用券交付枚数〉                      100円券120枚綴り1冊(12,000円分)を交付。ただし、(1)及び(3)に重複して該当する方には2冊(24,000円分)を交付。                      ※平成19年度より町内給油所におけるガソリン券としても利用可としている。                      〈平成27年度実績〉                      ・138人に対し160冊(×12,000円=1,920,000円分)を交付                      ・使用実績額 1,771,700円(交付額に対する使用率92.3%)                      (利用券印刷費 31,298円)</p> <p>2 障がい者施設通所交通費助成                      公共交通機関を利用して施設に通所する方々に対し、町独自に交通費(障がい者割引を受けた場合は割引後の額)の2分の1を助成し、利用者の経済的負担の軽減を図った。                      〈対象者〉                      町内に在住する障がい者で、施設へ公共交通機関を利用して通所する者                      〈平成27年度実績〉                      ・上半期分 11人 411,750円                      ・下半期分 14人 471,240円</p>	<p>福祉課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 障がい者コミュニケーション支援事業費 (歳入歳出決算書 P.63)</p>	383	372,601	<p>聴覚障がいや音声機能その他の障がいのある人のコミュニケーション支援を充実するため、(福)京都聴覚言語障害者福祉協会(「聴言センター」)及び町内のボランティアサークルとの連携・協力体制を強化し、手話通訳者・要約筆記者の派遣・設置を実施した。</p> <p>〈実施内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○手話通訳者の派遣 利用者からの申請に基づき、聴言センターへの委託事業により、京都府登録手話通訳者を派遣した。</li> <li>○要約筆記者の派遣(配置) 町が主催する事業等(追悼式、敬老会、人権のつどい、わかば会のつどい)に、聴言センターへの委託事業及び町内ボランティアサークルとの事業協力により、京都府登録要約筆記者を派遣(合理的配置)し、コミュニケーション支援を充実した。</li> <li>○要約筆記に係る周知 要約筆記者の派遣に係る周知・申込チラシを作成し、上記事業会場での配布をはじめ、聞こえに不自由を感じている方々への周知を図った。</li> <li>○町内ボランティアサークルの活動機会の拡大 町内の要約筆記ボランティアサークルと事業協力に係る連携・協力体制を構築し、要約筆記者の補助を行っていたくなど、活動機会の拡大を図った。</li> </ul>	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
12 障がい者地域生活移行支援事業所運営支援事業費 (歳入歳出決算書 P.63)	325	325,000	事業主体である(福)宇治田原むく福祉会が国庫(府)補助を受け整備を行った事業に対し、国庫(府)補助における本体整備費基準額の1/2を町独自に補助した。  ○補助総額9,500千円(国庫補助基準額:19,000千円) ・H26年度補助額 3,000千円 ・H27年度以降補助額 6,500千円 ※法人の借入金に対する元金償還分として、H27年度以降に継続して補助 6,500千円÷20年=325千円/年	福祉課
13 臨時福祉給付金事業費 (歳入歳出決算書 P.63)	10,507	9,553,849	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する適切な配慮を行うため、市町村が実施主体となり、暫定的・臨時的な給付措置として「臨時福祉給付金」を給付した。  〈給付対象者〉 ○平成27年度分の住民税(均等割)が課税されていない者。 ただし、次の者を除く。 ・住民税(均等割)が課税されている者の扶養親族等 ・生活保護制度の被保護者  〈基準日〉 ○平成27年1月1日  〈給付額〉 ○対象者一人につき6,000円  〈給付実績〉 ○給付額計:7,092,000円 ○給付者数:1,182人	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
22 子育て支援医療費支給事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)	29,091	29,053,454	<p>次代を担う子どもたちを健やかに産み育てる環境づくり及び子育て支援の一環として、医療費を助成し、出生から中学校修了までの子どもの健康維持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図った。</p> <p>平成27年度 29,053,454円                      内訳 〈子育て支援医療扶助費〉 府制度分 7,611,245円                      町制度分 18,639,771円                      〈子育て支援医療審査支払手数料〉 844,027円                      〈システム改修委託料〉 1,594,080円                      〈受給者証・封筒印刷代〉 97,750円                      〈郵便代〉 266,581円                      年度末受給者証数 府 1,163人 町 982人</p> <p>平成26年度 27,384,624円                      内訳 〈子育て支援医療扶助費〉 府制度分 10,633,869円                      町制度分 15,788,576円                      〈子育て支援医療審査支払手数料〉 895,759円                      〈受給者証印刷代〉 66,420円                      年度末受給者証数 府 935人 町 1,027人</p>	介護医療課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
30 療育教室運営事業費  (歳入歳出決算書 P.65)	2,028	2,027,039	<p>集団生活に適応困難な発達に課題を持つ子どもを対象に、発達課題に応じた適切な指導を行い、二次障がい未然に防止するため、療育教室を運営し、発達支援と児童福祉の向上を図ることを目的として42回実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>6人</td> <td>4人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>(延べ人数)</td> <td>(148人)</td> <td>(151人)</td> <td>(155人)</td> <td>(129人)</td> <td>(156人)</td> </tr> </tbody> </table>		H23	H24	H25	H26	H27	実人数	6人	7人	6人	4人	5人	(延べ人数)	(148人)	(151人)	(155人)	(129人)	(156人)	健康児童課						
	H23	H24	H25	H26	H27																							
実人数	6人	7人	6人	4人	5人																							
(延べ人数)	(148人)	(151人)	(155人)	(129人)	(156人)																							
31 不妊治療給付事業費  (歳入歳出決算書 P.65)	520	59,085	<p>子を希望しながらも恵まれないため、不妊治療等（一般不妊治療、男性不妊治療、不育治療）を受けている夫婦等に対して、その治療に要する費用の一部を助成した。 ※男性不妊治療、不育治療の助成はH27～実施</p> <p>&lt;助成申請者数&gt; (延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般不妊治療</td> <td>8人</td> <td>22人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>男性不妊治療</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>不育治療</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>		H23	H24	H25	H26	H27	一般不妊治療	8人	22人	12人	12人	9人	男性不妊治療					0人	不育治療					1人	健康児童課
	H23	H24	H25	H26	H27																							
一般不妊治療	8人	22人	12人	12人	9人																							
男性不妊治療					0人																							
不育治療					1人																							

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>33 福祉バス運行事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 65)</p>	<p>10,243</p>	<p>10,202,071</p>	<p>高齢者及び障がい者等の日常的な交通手段を確保するため、福祉バスを運行した。</p> <p>〈利用対象者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね65歳以上の者</li> <li>・障がい者等で歩行等による移動が困難な者</li> <li>・妊婦</li> <li>・小学校就学前の子どもと同乗する保護者等及びその子ども</li> <li>・上記以外の者で運転手が認める者</li> </ul> <p>〈運行日〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日から金曜日(祝日、8/14～16、12/28～1/4を除く)</li> </ul> <p>〈運行経路及び運行便数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①禅定寺～銘城台(11便/日)</li> <li>②立川～銘城台(13便/日)</li> <li>③高尾(6便/日・週2回)</li> </ul> <p>〈利用者数〉</p> <p>平成27年度 14,923人(前年度比670人)</p> <p>⑱11,764人、⑳15,089人、㉑14,973人、㉒14,856人、 ㉓15,576人、㉔14,011人、㉕12,630人、㉖14,253人</p> <p>〈有料広告掲載料収入〉</p> <p>車内広告24,000円</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
35 地域福祉計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)	1,438	1,320,836	現計画の計画期間が平成28年度で終了することから、平成29年度以降の本町の地域福祉を進めるための方向性を定める次期計画の策定を進めた。  〈策定体制〉 ○ 宇治田原町地域福祉計画策定委員会 ・ 平成27年12月21日に設置。計画の策定にあたり協議を行う委員会として13人の委員で構成。 会長：朝田佳尚氏(京都府立大学 准教授)  〈平成27年度の主な経過〉 H27年12月 第1回策定委員会 策定概要、アンケート調査の内容等について H28年1月～2月 「計画策定に向けたアンケート調査」実施 (18歳以上の町内在住者2,000人を対象) H28年3月 第2回策定委員会 アンケート結果、住民意識調査(ワークショップ開催)の概要について	福祉課



(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																										
7 シルバー人材センター 運営補助事業費 (歳入歳出決算書 P.65)	8,283	4,983,000	<p>高齢化社会を迎え、高齢者が長年培ってきた経験と技術を活かし、地域社会へ貢献していただくため、就労機会のあっせんを目的に設立されたシルバー人材センターの運営に対して補助を行い、センターの円滑な運営を促進した。</p> <p>〈平成27年度のシルバー人材センターの受託状況等〉</p> <table border="1" data-bbox="1086 470 1668 710"> <thead> <tr> <th></th> <th>受託件数</th> <th>受託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・行政関係</td> <td>212件</td> <td>17,481,707円</td> </tr> <tr> <td>・民間企業</td> <td>342件</td> <td>18,877,708円</td> </tr> <tr> <td>・一般家庭</td> <td>147件</td> <td>2,760,873円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>701件</td> <td>39,120,288円</td> </tr> <tr> <td>就業日数</td> <td colspan="2">7,780人/日</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td colspan="2">116人(平成28年3月末現在)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈平成26年度のシルバー人材センターの受託状況等〉</p> <table border="1" data-bbox="1086 805 1668 1045"> <thead> <tr> <th></th> <th>受託件数</th> <th>受託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・行政関係</td> <td>222件</td> <td>17,330,273円</td> </tr> <tr> <td>・民間企業</td> <td>271件</td> <td>15,294,321円</td> </tr> <tr> <td>・一般家庭</td> <td>133件</td> <td>2,941,302円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>626件</td> <td>35,565,896円</td> </tr> <tr> <td>就業日数</td> <td colspan="2">7,315人/日</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td colspan="2">119人(平成27年3月末現在)</td> </tr> </tbody> </table>		受託件数	受託金額	・行政関係	212件	17,481,707円	・民間企業	342件	18,877,708円	・一般家庭	147件	2,760,873円	計	701件	39,120,288円	就業日数	7,780人/日		会員数	116人(平成28年3月末現在)			受託件数	受託金額	・行政関係	222件	17,330,273円	・民間企業	271件	15,294,321円	・一般家庭	133件	2,941,302円	計	626件	35,565,896円	就業日数	7,315人/日		会員数	119人(平成27年3月末現在)		介護医療課
	受託件数	受託金額																																												
・行政関係	212件	17,481,707円																																												
・民間企業	342件	18,877,708円																																												
・一般家庭	147件	2,760,873円																																												
計	701件	39,120,288円																																												
就業日数	7,780人/日																																													
会員数	116人(平成28年3月末現在)																																													
	受託件数	受託金額																																												
・行政関係	222件	17,330,273円																																												
・民間企業	271件	15,294,321円																																												
・一般家庭	133件	2,941,302円																																												
計	626件	35,565,896円																																												
就業日数	7,315人/日																																													
会員数	119人(平成27年3月末現在)																																													

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																												
<p>9 高齢者福祉サービス事業費 (歳入歳出決算書 P.65)</p>	8,650	7,994,079	<p>要援護高齢者及び一人暮らし高齢者並びにその家族に対し、自立と生活の質の確保を図ることを目的に各種生活支援サービスを提供した。</p> <p>平成27年度</p> <table border="1" data-bbox="1084 443 1924 772"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急通報装置貸与事業</td> <td>52台</td> <td>533,669円</td> </tr> <tr> <td>移送サービス事業</td> <td>135件</td> <td>500,000円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(長楽会)</td> <td>7,547食</td> <td>3,275,310円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(社協)</td> <td>548食</td> <td>498,000円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td> <td>308回</td> <td>2,062,800円</td> </tr> <tr> <td>心配ごと相談事業</td> <td>7件</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>介護用品購入助成事業</td> <td>151件</td> <td>746,800円</td> </tr> <tr> <td>住環境改善事業</td> <td>2件</td> <td>320,000円</td> </tr> <tr> <td>住宅用火災警報器設置事業</td> <td>1件</td> <td>7,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成26年度</p> <table border="1" data-bbox="1084 836 1924 1165"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急通報装置貸与事業</td> <td>52台</td> <td>811,775円</td> </tr> <tr> <td>移送サービス事業</td> <td>106件</td> <td>743,000円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(長楽会)</td> <td>7,580食</td> <td>3,259,830円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(社協)</td> <td>558食</td> <td>601,000円</td> </tr> <tr> <td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td> <td>309回</td> <td>2,136,523円</td> </tr> <tr> <td>心配ごと相談事業</td> <td>11件</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>介護用品購入助成事業</td> <td>148件</td> <td>774,600円</td> </tr> <tr> <td>住環境改善事業</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>住宅用火災警報器設置事業</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	52台	533,669円	移送サービス事業	135件	500,000円	食の自立支援事業(長楽会)	7,547食	3,275,310円	食の自立支援事業(社協)	548食	498,000円	食の自立支援事業(シルバー配食)	308回	2,062,800円	心配ごと相談事業	7件	50,000円	介護用品購入助成事業	151件	746,800円	住環境改善事業	2件	320,000円	住宅用火災警報器設置事業	1件	7,500円	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	52台	811,775円	移送サービス事業	106件	743,000円	食の自立支援事業(長楽会)	7,580食	3,259,830円	食の自立支援事業(社協)	558食	601,000円	食の自立支援事業(シルバー配食)	309回	2,136,523円	心配ごと相談事業	11件	50,000円	介護用品購入助成事業	148件	774,600円	住環境改善事業	0件	0円	住宅用火災警報器設置事業	0件	0円	介護医療課
事業名	件数等	金額																																																														
緊急通報装置貸与事業	52台	533,669円																																																														
移送サービス事業	135件	500,000円																																																														
食の自立支援事業(長楽会)	7,547食	3,275,310円																																																														
食の自立支援事業(社協)	548食	498,000円																																																														
食の自立支援事業(シルバー配食)	308回	2,062,800円																																																														
心配ごと相談事業	7件	50,000円																																																														
介護用品購入助成事業	151件	746,800円																																																														
住環境改善事業	2件	320,000円																																																														
住宅用火災警報器設置事業	1件	7,500円																																																														
事業名	件数等	金額																																																														
緊急通報装置貸与事業	52台	811,775円																																																														
移送サービス事業	106件	743,000円																																																														
食の自立支援事業(長楽会)	7,580食	3,259,830円																																																														
食の自立支援事業(社協)	558食	601,000円																																																														
食の自立支援事業(シルバー配食)	309回	2,136,523円																																																														
心配ごと相談事業	11件	50,000円																																																														
介護用品購入助成事業	148件	774,600円																																																														
住環境改善事業	0件	0円																																																														
住宅用火災警報器設置事業	0件	0円																																																														

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
11 高齢者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)	180	74,300	<p>要介護認定を受けている65歳以上の人で、ストレッチャーを利用しなければ移動が困難な人及び障がい者施策である福祉タクシー等利用券(チケット)の交付対象とならない人に対して、介護タクシーを利用する際の費用の一部を助成した。(利用した費用の2分の1を助成。ただし、年間上限12,000円を限度。)</p> <p>平成27年度 助成件数 2件 7,700円</p> <p>介護保険サービスを利用する際に必要となる、共通診断書の作成に係る費用の一部を助成した。共通診断書作成料の2分の1(上限2,000円・年度に1回)を助成。</p> <p>平成27年度 助成件数 30件 66,600円</p>	介護医療課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 子育てサービス利用支援事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	139	130,362	<p>子ども・子育て支援新制度における地域子ども・子育て支援事業に位置付けられた利用者支援事業として実施するもので、専任職員を配置して、子ども・子育てに係る幅広い情報収集や提供を行い、教育、保育施設等の利用にあたっての助言、利用支援を行った。また、地域子育て支援センター事業と連携し、関係機関との連絡・調整や地域の子育て資源の育成など、一体的に運営し、子育て家庭支援の機能強化を図るよう取り組んだ。</p> <p>○相談窓口の開設(10月より)            相談件数            子育て9件 発達6件 保育施設7件 病気4件 教育0件            その他2件 計28件</p> <p>○子育て情報誌を作成・発行            妊娠・出産・育児など子育てに関わる時期での各種子育てサービスの情報を掲載した情報誌を発行した。            ・未就学児童用情報誌「宇治田原町 子育て支援のしおり」            A4版53ページを未就学児童のいる334世帯に郵送            ・小学生以上用情報誌「小学生から高校生の子育て支援」            A4版6ページを小・中学校全児童に配布</p>	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 パパの子育て応援事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	378	370,346	<p>育児の不安を和らげ、楽しく子育てができるような子育ての方法や男性の参加者には日常生活における妊婦の大変さや不自由さが実感できる機会を提供した。また、参加者には「パパも主人公」の読本プレゼント、父子手帳を配布した。</p> <p><b>【実施内容・日時】</b></p> 5/16 (土) 父親の妊婦体験 大人9人・父親2人・子ども2人 6/6 (土) ふれ合いあそび 大人14人・父親7人・子ども12人 6/20 (土) 救急法 大人5人・父親2人・子ども5人 7/18 (土) マタニティーヨガ 大人3人 8/5 (水) 講演会 大人12人・父親0人・子ども15人 9/5 (土) 父親の妊婦体験 大人9人・父親3人・子ども3人 10/24(土) 食育広場 大人15人・父親2人・子ども22人 11/7 (土) ふれ合いあそび 大人10人・父親5人・子ども10人 12/19(土) ベビーマッサージ 大人6人・父親1人・子ども4人 1/16 (土) 父親の妊婦体験 大人9人・父親4人・子ども5人 2/20 (土) 救急法 大人6人・父親1人・子ども8人 <p>全 11回開催 大人98人・父親27人・子ども86人            合計 184人の参加</p>	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 子育て世帯臨時特例給付金事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	5,951	5,270,584	消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、市町村が実施主体となり、臨時的な給付措置として「子育て世帯臨時特例給付金」を給付した。  〈給付対象者〉 ○平成27年6月分の児童手当の受給者及び要件を満たす者。  〈基準日〉 ○平成27年5月31日  〈給付額〉 ○対象児童(0歳～中学生)一人につき3,000円  〈給付実績〉 ○給付額計:3,573,000円 ○給付者数:1,191人	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
13 児童遊園整備等事業費  (歳入歳出決算書 P.67)	4,954	4,668,788	児童遊園の遊具について、事故等から子供たちを守るため安全管理の保守点検を行うとともに、修繕が必要な遊具は適切に修繕工事を行った。また、児童遊園の定期的な整備を実施した。  <b>【児童遊園遊具設置工事】</b> 4,015,440円 ・東出児童遊園(荒木) : ブランコ・すべり台・ジャングルジム等新設、既設遊具撤去 ・三宮児童遊園(立川) : ブランコ・すべり台・鉄棒新設、既設遊具(一部)撤去  <b>【児童遊園遊具等保守点検】</b> 270,216円 ・保守点検委託(児童遊園29か所)  <b>【児童遊園遊具等修繕】</b> 383,132円 ・老中児童遊園ほか	建設環境課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>7 保育所運営充実事業費 (繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.69)</p>	7,000	6,853,129	<p>各クラスを担当する正職員に加え、クラス専任の保育士(臨時職員)を副担任として配置し、保育の一層の充実を図った。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>◇月額制の臨時雇用保育士の配置 低月齢クラスである0歳児1歳児クラスに副担任を配置</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>0歳児クラス</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>1歳児クラス</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3名</td> </tr> </table> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>◇ 保育所においては、これまでから、特に配慮の必要な児童に対しては特別加配保育士を配置するなど、安心・安全な保育体制の確保に努めてきたが、更に質の向上を目指すため、各クラスの正職員の担任に加え、副担任として月額制のクラス専任保育士を配置することとした。 各クラスに担任が2人配置されたことにより、継続的に児童と関われる保育士が複数確保され、児童の保育所生活において必要となる身体面や精神面での配慮を、相互に連携してスムーズに引き継ぐことができ、より責任ある保育体制が確保できた。</p>	0歳児クラス	2名	1歳児クラス	1名	計	3名	健康児童課
0歳児クラス	2名									
1歳児クラス	1名									
計	3名									



(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 健やかうじたわら21プラン改定事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)</p>	<p>1,497</p>	<p>1,290,560</p>	<p>住民が主体となって取り組む健康づくりとそれを支援するための環境整備の推進を図り、健康寿命の延伸を目指すことを目的として、平成23年に策定した「健やかうじたわら21プラン」の計画期間の中間年(平成27年度)において計画の中間評価・見直しを行った。</p> <p><b>【策定体制】</b>                      ◇ 健康増進計画策定委員会 4回開催                      住民代表及び学識経験者、地域関係団体代表、食生活改善推進関係団体代表、社会福祉関係代表11名で構成。</p> <p><b>【計画期間】</b>                      ◇ 平成23年度～平成32年度(10年間)                      計画期間の中間年(平成27年度)において計画の中間評価・見直し</p> <p><b>【計画内容】</b>                      これまでの取り組み状況、健康づくりの指標、今後の取り組みを検証し、また社会状況の変化、国、京都府の計画等を勘案し、中間評価・見直しを行った。                      ・宇治田原町の健康づくりを取り巻く現状                      ・中間評価                      ・計画の基本的な考え方                      ・計画の具体的な取り組み                      ・食育推進の取り組み</p> <p><b>【その他】</b>                      ◇ 子ども対象アンケート実施                      3歳児、8歳児、13歳児270人を対象(回答140件)                      ◇ パブリックコメント(住民意見募集)</p>	<p>健康児童課</p>

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																										
6 各種がん検診事業費  (歳入歳出決算書 P. 69)	7,203	6,663,692	<p>死亡原因の第1位の「悪性新生物(がん)」の早期発見・早期治療を目的に、健康増進法に基づき各種がん検診を実施した。</p> <p><b>【実施期間】</b>                      ・肺がん、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診                      (集団) 平成27年12月21日・24日                      ・乳がん検診                      (集団) 平成28年1月26日・27日・28日                      ・子宮がん検診                      (個別) 平成27年11月～平成28年2月</p> <p><b>【対象者】</b>                      ・肺がん、胃がん検診、大腸がん検診                      40歳以上の男女                      ・子宮頸がん検診                      20歳以上の女性                      ・乳がん検診                      30歳以上の女性                      ・前立腺がん検診                      55歳以上の男性</p> <p><b>【実績】</b> 受診人数 (受診率：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>192人 (7.6)</td> <td>225人 (8.5)</td> <td>238人 (9.0)</td> <td>176人 (6.6)</td> <td>258人 (4.9)</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>263人 (10.4)</td> <td>314人 (11.8)</td> <td>309人 (11.6)</td> <td>250人 (9.4)</td> <td>386人 (7.2)</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>236人 (9.3)</td> <td>308人 (15.2)</td> <td>318人 (12.0)</td> <td>259人 (9.7)</td> <td>350人 (6.1)</td> </tr> <tr> <td>子宮がん</td> <td>216人 (10.2)</td> <td>224人 (12.4)</td> <td>164人 (15.8)</td> <td>93人 (9.0)</td> <td>241人 (12.6)</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>194人 (11.7)</td> <td>171人 (12.3)</td> <td>159人 (18.6)</td> <td>95人 (11.1)</td> <td>262人 (15.1)</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>156人 (16.9)</td> <td>124人 (11.6)</td> </tr> </tbody> </table>		H23	H24	H25	H26	H27	胃がん	192人 (7.6)	225人 (8.5)	238人 (9.0)	176人 (6.6)	258人 (4.9)	肺がん	263人 (10.4)	314人 (11.8)	309人 (11.6)	250人 (9.4)	386人 (7.2)	大腸がん	236人 (9.3)	308人 (15.2)	318人 (12.0)	259人 (9.7)	350人 (6.1)	子宮がん	216人 (10.2)	224人 (12.4)	164人 (15.8)	93人 (9.0)	241人 (12.6)	乳がん	194人 (11.7)	171人 (12.3)	159人 (18.6)	95人 (11.1)	262人 (15.1)	前立腺がん				156人 (16.9)	124人 (11.6)	健康児童課
	H23	H24	H25	H26	H27																																									
胃がん	192人 (7.6)	225人 (8.5)	238人 (9.0)	176人 (6.6)	258人 (4.9)																																									
肺がん	263人 (10.4)	314人 (11.8)	309人 (11.6)	250人 (9.4)	386人 (7.2)																																									
大腸がん	236人 (9.3)	308人 (15.2)	318人 (12.0)	259人 (9.7)	350人 (6.1)																																									
子宮がん	216人 (10.2)	224人 (12.4)	164人 (15.8)	93人 (9.0)	241人 (12.6)																																									
乳がん	194人 (11.7)	171人 (12.3)	159人 (18.6)	95人 (11.1)	262人 (15.1)																																									
前立腺がん				156人 (16.9)	124人 (11.6)																																									
※平成27年度分よりがん検診受診率の算出方法が変更																																														

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
<p>8 ハッピー・マタニティ 支援事業費  (歳入歳出決算書 P.69)</p>	5,783	4,501,530	<p>妊娠時における妊婦健康診査の費用を助成することで、妊娠・ 出産に係る費用負担の軽減等を図り、安心して妊娠・出産できる 環境づくりに取り組んだ。</p> <p>〈助成内容〉 妊婦に必要とされる健診等が受けられる受診券を支給 受診できる主な検査項目等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本健診(問診、診察等) 14回</li> <li>・血液検査 4回</li> <li>・免疫検査 1回</li> <li>・子宮頸がん検査 1回</li> <li>・B群溶血性レンサ球菌検査 1回</li> <li>・H I V抗体価検査 1回</li> <li>・超音波検査 4回</li> <li>・H T L V - 1抗体検査 1回</li> <li>・クラミジア検査 1回</li> </ul> <p>〈実績〉</p> <table border="1" data-bbox="1055 871 1924 1034"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>H 2 7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊娠届出数</td> <td>67人</td> <td>78人</td> <td>61人</td> <td>53人</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>母子手帳交付数</td> <td>67人</td> <td>77人</td> <td>61人</td> <td>54人</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>ハッピーマタニティ 事業申請者数</td> <td>72人</td> <td>82人</td> <td>62人</td> <td>61人</td> <td>67人</td> </tr> </tbody> </table>		H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	妊娠届出数	67人	78人	61人	53人	61人	母子手帳交付数	67人	77人	61人	54人	61人	ハッピーマタニティ 事業申請者数	72人	82人	62人	61人	67人	健康児童課
	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7																							
妊娠届出数	67人	78人	61人	53人	61人																							
母子手帳交付数	67人	77人	61人	54人	61人																							
ハッピーマタニティ 事業申請者数	72人	82人	62人	61人	67人																							

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																																										
9 母子保健事業費  (歳入歳出決算書 P. 69)	4,031	3,724,428	<p>母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、保健指導及び健康診査等を実施した。</p> <p>〈マタニティ事業〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>母子健康手帳交付数</td> <td>67人</td> <td>77人</td> <td>61人</td> <td>54人</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊婦訪問</td> <td></td> <td></td> <td>15人</td> <td>6人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊婦相談</td> <td></td> <td></td> <td>2人</td> <td>20人</td> <td>33人</td> </tr> </table> <p>〈新生児訪問〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>出生児数</td> <td>66人</td> <td>62人</td> <td>73人</td> <td>60人</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>訪問児数</td> <td>62人</td> <td>56人</td> <td>69人</td> <td>56人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>訪問実施率</td> <td>93.9%</td> <td>90.3%</td> <td>94.5%</td> <td>93.3%</td> <td>94.4%</td> </tr> </table> <p>〈乳幼児健康診査事業〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>乳児健康診査(6回)</td> <td>61人</td> <td>58人</td> <td>73人</td> <td>55人</td> <td>49人</td> </tr> <tr> <td>幼児健康診査(4回)</td> <td>62人</td> <td>64人</td> <td>63人</td> <td>69人</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>2歳児歯科健康診査(3回)</td> <td>67人</td> <td>61人</td> <td>70人</td> <td>62人</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>3歳児健康診査(4回)</td> <td>65人</td> <td>64人</td> <td>57人</td> <td>77人</td> <td>64人</td> </tr> </table> <p>〈乳幼児相談事業〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>乳児後期健康相談</td> <td>69人</td> <td>61人</td> <td>65人</td> <td>64人</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>乳幼児健康相談(12回)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>14人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>発達相談(24回)</td> <td>33人</td> <td>37人</td> <td>48人</td> <td>38人</td> <td>43人</td> </tr> </table> <p>〈家庭訪問〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>家庭訪問件数(妊婦・新生児含む)</td> <td>170人</td> <td>157人</td> <td>244人</td> <td>247人</td> <td>199人</td> </tr> </table> <p>〈離乳食教室〉 H23 H24 H25 H26 H27</p> <table border="1"> <tr> <td>離乳食教室(4回)</td> <td>13人</td> <td>22人</td> <td>21人</td> <td>18人</td> <td>9人</td> </tr> </table>	母子健康手帳交付数	67人	77人	61人	54人	61人	ハイリスク妊婦訪問			15人	6人	9人	ハイリスク妊婦相談			2人	20人	33人	出生児数	66人	62人	73人	60人	54人	訪問児数	62人	56人	69人	56人	51人	訪問実施率	93.9%	90.3%	94.5%	93.3%	94.4%	乳児健康診査(6回)	61人	58人	73人	55人	49人	幼児健康診査(4回)	62人	64人	63人	69人	61人	2歳児歯科健康診査(3回)	67人	61人	70人	62人	67人	3歳児健康診査(4回)	65人	64人	57人	77人	64人	乳児後期健康相談	69人	61人	65人	64人	52人	乳幼児健康相談(12回)	—	—	—	14人	11人	発達相談(24回)	33人	37人	48人	38人	43人	家庭訪問件数(妊婦・新生児含む)	170人	157人	244人	247人	199人	離乳食教室(4回)	13人	22人	21人	18人	9人	健康児童課
母子健康手帳交付数	67人	77人	61人	54人	61人																																																																																									
ハイリスク妊婦訪問			15人	6人	9人																																																																																									
ハイリスク妊婦相談			2人	20人	33人																																																																																									
出生児数	66人	62人	73人	60人	54人																																																																																									
訪問児数	62人	56人	69人	56人	51人																																																																																									
訪問実施率	93.9%	90.3%	94.5%	93.3%	94.4%																																																																																									
乳児健康診査(6回)	61人	58人	73人	55人	49人																																																																																									
幼児健康診査(4回)	62人	64人	63人	69人	61人																																																																																									
2歳児歯科健康診査(3回)	67人	61人	70人	62人	67人																																																																																									
3歳児健康診査(4回)	65人	64人	57人	77人	64人																																																																																									
乳児後期健康相談	69人	61人	65人	64人	52人																																																																																									
乳幼児健康相談(12回)	—	—	—	14人	11人																																																																																									
発達相談(24回)	33人	37人	48人	38人	43人																																																																																									
家庭訪問件数(妊婦・新生児含む)	170人	157人	244人	247人	199人																																																																																									
離乳食教室(4回)	13人	22人	21人	18人	9人																																																																																									

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>13 高齢者人間ドック事業費 (歳入歳出決算書 P.71)</p>	1,225	1,224,608	<p>高齢者の健康の保持増進を図るため、疾病の早期発見・早期治療に効果のある人間ドックを受診する後期高齢者医療被保険者に対して、受診費用の一部を助成し住民の健康維持増進に寄与した。</p> <p>平成27年度            ○受診者 26人 (男16人 女 10人)            ○実施期間：平成27年4月～平成28年3月            ○医療機関：5 機関            ○健診区分：人間ドック・脳ドック・肺ドック・前立腺腫瘍マーカー</p> <p>平成26年度            ○受診者 19人 (男12人 女 7人)            ○実施期間：平成26年4月～平成27年3月            ○医療機関：5 機関            ○健診区分：人間ドック・脳ドック・肺ドック・前立腺腫瘍マーカー</p>	介護医療課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 2 予防費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																																				
1 各種予防接種等対策事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	23,439	19,119,673	伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図った。  〈接種実績〉接種人数 <table border="1" data-bbox="1055 443 1854 1082"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 3</th> <th>H 2 4</th> <th>H 2 5</th> <th>H 2 6</th> <th>H 2 7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BCG</td> <td>61人</td> <td>62人</td> <td>48人</td> <td>60人</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>不活化ポリオ</td> <td>生129人</td> <td>生54人 不157人</td> <td>84人</td> <td>241人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>二種混合</td> <td>85人</td> <td>59人</td> <td>36人</td> <td>63人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>三種混合</td> <td>262人</td> <td>207人</td> <td>75人</td> <td>16人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>四種混合</td> <td>—</td> <td>73人</td> <td>227人</td> <td>241人</td> <td>213人</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しん</td> <td>341人</td> <td>271人</td> <td>127人</td> <td>108人</td> <td>129人</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>146人</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎</td> <td>406人</td> <td>362人</td> <td>331人</td> <td>298人</td> <td>239人</td> </tr> <tr> <td>ヒブ</td> <td>162人</td> <td>217人</td> <td>320人</td> <td>246人</td> <td>210人</td> </tr> <tr> <td>小児肺炎球菌</td> <td>209人</td> <td>233人</td> <td>311人</td> <td>251人</td> <td>205人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>467人</td> <td>110人</td> <td>32人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>207人</td> </tr> <tr> <td>インフルエンザ</td> <td>1,314人</td> <td>1,308人</td> <td>1,314人</td> <td>1,343人</td> <td>1,272人</td> </tr> </tbody> </table>		H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	BCG	61人	62人	48人	60人	55人	不活化ポリオ	生129人	生54人 不157人	84人	241人	13人	二種混合	85人	59人	36人	63人	51人	三種混合	262人	207人	75人	16人	4人	四種混合	—	73人	227人	241人	213人	麻しん・風しん	341人	271人	127人	108人	129人	水痘	—	—	—	—	146人	日本脳炎	406人	362人	331人	298人	239人	ヒブ	162人	217人	320人	246人	210人	小児肺炎球菌	209人	233人	311人	251人	205人	子宮頸がん	467人	110人	32人	1人	2人	高齢者肺炎球菌	—	—	—	—	207人	インフルエンザ	1,314人	1,308人	1,314人	1,343人	1,272人	健康児童課
	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7																																																																																			
BCG	61人	62人	48人	60人	55人																																																																																			
不活化ポリオ	生129人	生54人 不157人	84人	241人	13人																																																																																			
二種混合	85人	59人	36人	63人	51人																																																																																			
三種混合	262人	207人	75人	16人	4人																																																																																			
四種混合	—	73人	227人	241人	213人																																																																																			
麻しん・風しん	341人	271人	127人	108人	129人																																																																																			
水痘	—	—	—	—	146人																																																																																			
日本脳炎	406人	362人	331人	298人	239人																																																																																			
ヒブ	162人	217人	320人	246人	210人																																																																																			
小児肺炎球菌	209人	233人	311人	251人	205人																																																																																			
子宮頸がん	467人	110人	32人	1人	2人																																																																																			
高齢者肺炎球菌	—	—	—	—	207人																																																																																			
インフルエンザ	1,314人	1,308人	1,314人	1,343人	1,272人																																																																																			

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 3 環境衛生費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 小型家電リサイクル推進事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	50	7,150	環境省が公募する「小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業」に採択され、回収ボックスや啓発グッズを作成。 平成27年10月から役場などに設置した回収ボックスに、自宅で不要になった小型の家電製品を回収した。 回収した使用済小型家電製品は契約した事業者へ引き渡し、資源としてリサイクルされる。  <b>【回収拠点】</b> ◇町内3箇所(役場、総合文化センター、宇治田原郵便局)  <b>【回収量】</b> (平成27年10月～平成28年3月) ◇185.9kg(月平均31kg) ◇主に携帯電話、PC、音響機器、カメラ	建設環境課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 3 環境衛生費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 家庭用資源有効利用設備設置補助事業費 (歳入歳出決算書 P. 71)</p>	100	41,400	<p>住民が自宅に設置した生ごみ処理容器、雨水貯留設備の購入に対して経費の一部を補助した。 生ごみ処理容器、雨水貯留設備を購入する経費の2分の1(上限2万円)の補助金を交付した。</p> <p>【設置件数】 3件(生ごみ処理容器)</p>	建設環境課
<p>4 薪・ペレットストーブのある暮らし推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 73)</p>	459	450,000	<p>自宅や事業所に薪または木質ペレットストーブを設置する経費に対し、購入額(設置費を含む)の3分の1以内(上限150,000円)の補助金を交付した。</p> <p>【設置件数】 3件(薪2件、ペレット1件)</p>	建設環境課



(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 3 環境衛生費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 環のくらし地域活動促進事業費 (歳入歳出決算書 P.73)</p>	2,800	2,502,500	<p>ごみの減量化、資源の有効利用及び住民自らが取り組む環境活動の推進を図るため、地域団体による自主的な再生資源の集団回収活動に対して、補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各実施団体が定期的、継続的に取り組んだ再生資源（新聞紙・段ボール・雑誌類・古布）の回収実績に補助金（1kgあたり5円）を交付。</li> <li>・実施団体は、交付された補助金額から換算し付与されたポイント分の環境活動を積極的に行う。</li> </ul> <p><b>【実施団体・補助金交付額】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体：14団体</li> <li>・交付金額：2,502,500円</li> </ul> <p><b>【回収実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞紙：196,480kg</li> <li>・段ボール：106,220kg</li> <li>・雑誌類：171,390kg</li> <li>・古布：26,410kg</li> </ul>	建設環境課

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 3 環境衛生費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>10 合併処理浄化槽設置整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.73)</p>	343	342,500	<p>公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道事業計画認可区域外の地域に浄化槽を設置する者に対し費用の一部を補助した。</p> <p>〈実施内容〉 H27年度交付実績 5人槽 1基 (湯屋谷地区)</p>	上下水道課
<p>12 ソーラー・LED街路灯整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.73)</p>	3,868	3,587,760	<p>地震や台風等による大規模な災害に備え、災害の発生時に円滑な避難を確保することができ、かつ、再生可能エネルギー等の地域資源を活用した「災害に強く、低炭素な地域づくり」を推進することを目的に、LED街路灯を整備した。</p> <p>【設置数】 ・ソーラー・LED街路灯 3基</p> <p>【設置場所】 ・田原川沿い(総合文化センター避難経路上)</p> <p>本事業は、国(環境省)からの再生可能エネルギー等導入推進基金(グリーンニューディール基金)の交付を受け、京都府地球温暖化対策等推進基金に造成し、その基金を財源とした京都府避難施設等緊急時電力確保促進事業補助金(補助率10/10以内)を活用した。</p>	建設環境課

(款) 5 労働費 (項) 1 労働諸費 (目) 2 雇用対策事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 町内雇用促進助成事業費(繰越)  (歳入歳出決算書 P.75)	2,000	600,000	住民の雇用安定確保及び雇用機会の拡大を図るため、町内在住者等を正規職員として雇用した事業主に対し対象雇用者1人あたり20万円を助成した。  ○町内雇用促進助成金 交付実績：600,000円 ・新規雇用者：3人 ・交付事業者：3社	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 日本緑茶発祥のまち魅力発信事業費  (歳入歳出決算書 P.77)	2,810	2,804,390	「日本緑茶発祥の地」という歴史や、宇治茶を支える一大産地として伝統ある宇治田原茶を広くPRし、良質茶生産の振興と発展を図った。  ○転入者記念品プレゼント事業 60,280円 ・記念品プレゼント数：80件(前年度比26件減) 内訳：急須71件、鉢植え・苗木9件 転入世帯数：109世帯 ○来訪者接待用新茶代 76,670円 ○ティーゲート草刈(2回) 42,900円 ○町観光パンフレットの増刷(2,000部) お茶の京都ポスター印刷(500枚) 324,540円 ○ふるさとまつり実行委員会助成金 2,300,000円	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 高級茶生産振興事業費  (歳入歳出決算書 P. 77)	2,113	2,113,000	高品質な玉露・てん茶生産には被覆棚は不可欠であり、高級茶である宇治茶の更なる品質向上及び増産のため、被覆棚施設整備に対して支援を行い、お茶どころ宇治田原町として、更なる宇治茶生産振興を図った。  <b>【平成27年度実績】</b> 事業実施主体: JA京都やましろ宇治田原町茶業部会 受益戸数: 3戸 面積: 38.80a	産業観光課
6 農林業振興事業費補助金  (歳入歳出決算書 P. 77)	1,518	1,518,000	宇治田原町の農業の活性化に関する事業に要する経費に対し補助金を交付することにより、本町の農業者の経営改善及び共同化を促進し、農業の生産性を高め、近代化を促進した。  <b>【平成27年度実績】</b> H27. 11 乗用型茶摘採機 2台 H28. 3 一重被覆(ネットのみ) 28.30a	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
7 農業担い手対策事業費  (歳入歳出決算書 P. 77)	3,512	3,493,709	<p>経営の不安定な就農初期段階の青年の新規就農者及び経営継承者に対して経営開始型の青年就農給付金を給付することにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。</p> <p>【平成27年度実績】            青年就農給付金（経営開始型）3名：3,000,000円</p> <p>担い手の経営規模の拡大および営農意欲を助長するため、農業経営基盤強化促進法もしくは農地中間管理事業による新規の利用権設定を行った担い手に対し、設定面積に応じた助成を行った。</p> <p>【平成27年度実績】            286,100円            &lt;内訳&gt;</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>田（助成額：20,000円/10a）</td> <td style="text-align: right;">7,211㎡</td> </tr> <tr> <td>畑（助成額：10,000円/10a）</td> <td style="text-align: right;">14,225㎡</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">21,436㎡</td> </tr> </table> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町地域農業再生協議会担い手育成部会助成金 150,000円</li> <li>・町認定農業経営者協議会先進地視察負担金 16,000円</li> <li>・農業経営基盤強化資金利子助成金 41,129円</li> </ul>	田（助成額：20,000円/10a）	7,211㎡	畑（助成額：10,000円/10a）	14,225㎡	計	21,436㎡	産業観光課
田（助成額：20,000円/10a）	7,211㎡									
畑（助成額：10,000円/10a）	14,225㎡									
計	21,436㎡									

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 大福茶園再造成事業費  (歳入歳出決算書 P.79)	15,320	15,304,424	府営で平成28年度から施工される湯屋谷地区大福集団茶園の造成工事(植栽面積10.6ha)に向けて、府が実施した土質調査と実施設計に負担金を支出した。  <b>【事業費内訳】</b> ・換地委託料 766,800円 ・土地改良負担金 14,411,000円 ・その他 126,624円 <hr/> 計 15,304,424円  <b>【事業費財源】</b> ・府委託金 891,800円 ・土地改良分担金 9,607,500円 ・一般財源 4,805,124円 <hr/> 計 15,304,424円  〈参考：府事業費〉 ・測試費 24,136千円 ・防災施設工事費 39,022千円 ・換地費 892千円 <hr/> 計 64,050千円	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 有害鳥獣対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 81)</p>	<p>9,571</p>	<p>8,825,562</p>	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加してきており、被害の軽減及び防除対策が急務なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努め農林業の活性化を図った。</p> <p>○有害獣駆除事業 サル、シカ、イノシシ等による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託を行い、有害鳥獣の駆除を行った。 〈サル6頭・シカ116頭・イノシシ29頭・ハシブトカラス24羽〉</p> <p>○有害鳥獣被害調査業務(サル追い払い) 宇治田原町森林組合に委託し、地域に出没するサルの追い払い及び出没状況の調査を行った。</p> <p>○野生鳥獣防護柵設置補助金 農振地において、侵入防止柵を設置する際に事業費の2割を補助した。 〈4件〉</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 企業立地促進助成金  (歳入歳出決算書 P.83)	10,086	10,085,000	<p>産業のグローバル化が進み、地域間競争が激化する中において、企業の立地を促進し、本町経済の活性化と就業機会の拡大を図るため、宇治田原町企業立地促進条例に基づき、工業団地及び緑苑坂テクノパーク等に立地した企業に助成金の交付を行った。</p> <p>○事業場設置助成金 平成25年度に新規操業開始した企業が取得した土地・建物・償却資産に課税された固定資産税額の中で町が認定した金額の4/5相当額を助成金として交付。 ・交付実績：10,085,000円 ・交付事業者：1社</p>	産業観光課
3 中小企業経営支援事業費  (歳入歳出決算書 P.83)	6,139	5,862,205	<p>地域の中小企業・小規模事業者の負担の軽減、経営安定を図るため、京都府中小企業融資制度及び(株)日本政策金融公庫融資制度による融資に係る利子の一部、並びに京都府中小企業融資制度による融資を受けた場合の信用保証料に対して、補給金を交付し、支援を行った。</p> <p>○交付件数 融資利子補給：16件 3,720,334円 保証料補給：25件 2,141,871円</p>	産業観光課



(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 プレミアム商品券発行事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.83)</p>	13,500	13,187,910	<p>町内での消費拡大と商工業者の活性化を目的に、「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地域消費喚起・生活支援型)」を活用し、町商工会が発行するプレミアム商品券の発行に必要な経費に対して補助を行った。</p> <p><b>【発行概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発行団体 町商工会</li> <li>○販売価格 1セット10,000円(1,000円券×12枚綴り)</li> <li>○1セットに係るプレミアム分 2,000円(1,000円券×2枚)</li> <li>○プレミアム率 20%</li> <li>○1次販売 ・H27.7.31(金)・H27.8.2(日)</li> <li>○2次販売 ・H27.8.20(木)～H27.8.24(月)</li> </ul> <p><b>【実績(成果)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発行セット数 6,632セット (1次販売2,376セット 2次販売4,256セット)</li> <li>○販売総額 66,320,000円(6,632セット×10,000円)</li> <li>○発行総額 79,584,000円(うちプレミアム分 13,264,000円) (1次販売28,512,000円 2次販売51,072,000円)</li> <li>○発行枚数 1,000円券 79,584枚 (1次販売28,512枚 2次販売51,072枚)</li> <li>○利用総額 79,389,000円</li> <li>○未利用総額 195,000円</li> <li>○利用率(利用額/発行総額) 99.8%</li> <li>○利用可能店 75店、利用店舗数 59店</li> <li>○申込者総数 1,608人</li> </ul>	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 地域ブランド育成等応援事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.83)</p>	<p>6,000</p>	<p>5,919,000</p>	<p>町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が地域資源を活用して新商品・新サービスを開発する経費及び経営改善事業等を実施する経費の一部に対して補助金の交付を行った。</p> <p>○地域ブランド育成応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業者等が地域資源を活用して新商品・新サービスを開発する経費及び地域資源を活用した商品・サービスの展示会等に出展する経費に補助金を交付。</li> <li>・経費の3分の2以内で40万円を限度として補助。(ただし複数の中小企業者等で共同して事業を実施する場合は80万円を限度として補助。)</li> </ul> <p>【実績】</p> <p>4件 1,694,000円</p> <p>○経営改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ対策や販売促進、店舗のバリアフリー化等の経営改善事業の経費に補助金を交付。</li> <li>・経費の2分の1以内で20万円を限度として補助。(ただし事業の実施については町内事業者からの調達を原則とする。真にやむを得ない理由により町内事業者からの調達によらないものについては2分の1以内で10万円を限度として補助。)</li> </ul> <p>【実績】</p> <p>24件 4,225,000円</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>8 婚活支援事業費（繰越） （歳入歳出決算書 P.83）</p>	300	300,000	<p>少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対す取組として、商工会青年部が主催する婚活イベント『座禅でまじめに婚活in UJITAWARA』に対して事業費の補助を実施した。</p> <p>イベント内容            日 時：平成27年11月22日（日）            午前10時～午後5時            場 所：禅定寺、早蕨山荘 赤政            参加費：男女とも5,000円            内 容：禅定寺で座禅体験と良縁祈願            早蕨山荘 赤政にて昼食・フリータイム・ゲーム等</p> <p>参加者数：52名（男性27名、女性25名）            男女同数の予定だったが当日キャンセルで2名欠席            （応募数：86名 男性46名・女性40名）</p> <p>成 果：7組のカップルが成立（28%）</p>	健康児童課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 観光振興計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P.83)</p>	4,000	3,652,650	<p>本格的な人口減少社会の到来や急速な少子高齢化の進展などにより、地域活力の維持・向上が大きな課題となる中、地域の活性化を促し、幅広い地域課題の解決や経済効果も見込め、また住民の皆様のふるさとへの愛着の醸成を図れるような「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりに繋がる「観光振興計画」(計画期間=平成28~37年度)を策定した。</p> <p><b>【計画策定委員会の開催】</b>            ・第3回 H27.8.26 (12名)            ・第4回 H27.12.8 (12名)            ・第5回 H28.2.10 (12名)</p> <p><b>【計画策定委員会専門部会の開催】</b>            ・第3回 H27.4.14 (10名)            ・第4回 H27.6.22 (10名)            ・第5回 H27.8.6 (9名)            ・第6回 H27.10.29 (10名)            ・第7回 H28.2.8 (11名)</p> <p><b>【ワークショップ開催】</b>            ・H27.11.17 参加者：36名            ・講演「宇治田原町と観光のまちづくり」            ・フォーラム「住んでよし、訪れてよし」まちの魅力意見交換会</p> <p><b>【パブリックコメント】</b>            ・募集期間 H27.12.25~H28.1.15            ・意見 4名からの意見提案</p>	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 末山・くつわ池自然公園整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 83)</p>	3,042	2,947,320	<p>本町の随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)について、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設整備を行った。</p> <p>○末山・くつわ池自然公園整備事業(施設内道路舗装及び付属工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装工事：テニスコート横トイレ～みどりの広場間</li> <li>・舗装工事延長 L=303m</li> <li>・横断側溝工 300A L=4.0mグレーチング共</li> </ul>	産業観光課
<p>5 「お茶の京都」交流拠点整備構想策定事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 83)</p>	3,400	3,391,200	<p>平成27年4月に本町の湯屋谷地域にある茶畑や茶問屋の街並み、そして永谷宗円生家が日本遺産「日本茶800年の歴史散歩～京都・山城」の構成資産として認定されたことを踏まえ、「お茶の京都」事業の本町における戦略的な交流拠点としての整備構想を策定するとともに、日本緑茶発祥の地としてのブランド力を高めることを目的とした。</p> <p>○「お茶の京都」交流拠点整備構想策定事業 永谷宗円生家を中心に湯屋谷地域への誘客や地域の活性化を推進するため、「お茶の京都」事業と連携し、戦略的な交流拠点整備のための構想を策定した。</p> <p>○ワークショップ開催(全3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28.1.29 参加者：6名</li> <li>・H28.2.27 参加者：28名</li> <li>・H28.3.31 参加者：20名</li> </ul>	産業観光課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 85)</p>	600	600,000	<p>都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議を支援するため、その活動助成金を交付し、各種活動に参加した。</p> <p>第2回4役会議(7月7日:宇治田原商工センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府との検討会の内容について</li> <li>・山手線緑苑坂以北の取り組み状況について</li> <li>・平成26年度の決算及び新年度事業計画・予算について</li> <li>・のぼり、横断幕の更新及び設置イベントについて</li> <li>・京都府への要望活動について</li> </ul> <p>第5回役員会(7月16日:宇治田原商工センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業進捗状況報告並びに今後の事業計画について</li> <li>・京都府への要望活動について</li> </ul> <p>一斉啓発活動日(8月28日:宇治田原総合文化センター他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横断幕、のぼり旗・懸垂幕設置(参加者 約100名)</li> </ul> <p>広報誌発行:「宇治田原山手線促進だより」第3号発行</p> <p>第3回4役会議(11月4日:宇治田原町役場 大会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府との意見交換会について</li> </ul> <p>京都府との意見交換会・要望活動(11月9日:山城広域振興局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山城広域振興局長、山城北土木事務所長他と意見交換、要望活動</li> </ul> <p>第6回役員会(1月29日:宇治田原町役場 大会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業経過報告等について</li> <li>・平成28年度事業計画(案)について</li> </ul> <p>広報誌発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇治田原山手線促進だより」第4号発行</li> </ul>	プロジェクト推進課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 宇治田原山手線整備事業費 (歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>284,126</p>	<p>241,252,591</p> <p>※H28繰越 41,160,000</p>	<p>宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの物件調査、用地鑑定を行い用地取得に取り組んだ。</p> <p>宇治田原山手線物件調査業務委託料 4,308,120円          宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託料 726,840円          公有財産購入費 16名 236,143,991円              (用地費 229,264,991円)              (補償費 6,879,000円)</p> <p>平成26年度実績          宇治田原山手線詳細設計業務</p>	<p>プロジェクト 推進課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 町道新設改良事業費  (歳入歳出決算書 P.87)	61,528	41,577,134	<p>住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。</p> <p>8の21号線路肩復旧測量設計業務委託            委託料 2,376,000円 測量・設計 一式</p> <p>郷之口鷲峰山線測量設計業務委託            委託料 2,376,000円 測量・設計 一式</p> <p>岩山立川線測量設計業務委託            委託料 2,646,000円 測量・設計 一式</p> <p>5の2号線法面設計業務委託            委託料 2,046,600円 測量・地質調査・設計 一式</p> <p>8の21号線路肩復旧工事            工事請負費 11,553,840円</p> <p>道路・水路改修工事(1)            工事請負費 4,966,920円 1の24号線排水構造物工事 他</p> <p>道路・水路改修工事(2)            工事請負費 6,133,320円 6の15号線舗装工事 他</p> <p>道路・水路改修工事(3)            工事請負費 8,674,560円 4の31号線舗装修繕工事 他</p> <p>郷之口高尾線法面保護工事            工事請負費 432,000円 ふとんかご 4m×4段</p> <p>(H28繰越事業)            5の4号線道路拡幅改良工事(2工区、3工区)</p>	建設環境課



(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 道路施設長寿命化修繕事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>36,359</p>	<p>33,787,050</p>	<p>道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が顕著に表れており、計画的な補修・修繕を行った。</p> <p>橋梁補修設計業務委託 委託料 8,640,000円 溝尻橋他8橋 補修設計</p> <p>橋梁補修設計業務委託(2) 委託料 7,884,000円 蛭橋他4橋 補修設計</p> <p>立川通学路線舗装修繕工事 工事請負費 4,704,000円 As舗装 1,230㎡(合併工事)</p> <p>橋梁修繕工事(1) 工事請負費 5,466,960円 溝尻橋他3橋 修繕工事</p> <p>橋梁修繕工事(2) 工事請負費 7,049,160円 湯屋谷橋他4橋 修繕工事</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 宇治田原山手線整備事業費(繰越)  (歳入歳出決算書 P.87)	20,000	17,852,400	宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの用地測量調査業務に取り組んだ。  宇治田原山手線用地測量業務委託料 17,852,400円	プロジェクト推進課
5 主要町道新設改良事業費(繰越)  (歳入歳出決算書 P.87)	19,175	19,152,720	住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備改良を行った。  郷之口湯屋谷線法面改良工事(3工区) 工事請負費 11,922,120円 As舗装 2,300㎡  郷之口湯屋谷線関連舗装工事 工事請負費 3,056,400円 As舗装 599㎡  禅定寺通学路線歩道整備測量設計業務委託 委託料 4,174,200円 測量・設計 一式	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 集落内生活道路改良事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	26,821	18,891,346	<p>住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。</p> <p>4の32号線側溝改良工事            工事請負費 11,601,200円            Win側溝 L=466.5m            自由勾配側溝(横断用) L=22.5m            現場打ち側溝 L=14.9m</p> <p>5の4号線道路拡幅改良工事(1工区)            工事請負費 7,220,880円            アンカー式擁壁 51㎡            法面保護 215㎡</p>	建設環境課
<p>7 道路法面防災対策事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	25,100	21,392,100	<p>道路法面への防災対策を施工することにより、道路利用者の安全を確保するとともに、法面下への崩土の危険を除去し、安全性、快適性を確保した。</p> <p>4の13号線法面改良工事            工事請負費 21,384,000円            鉄筋挿入工 713m            吹付砕工 369m            植生基材吹付工(砕内) 150㎡            擁壁工 22m            側溝工 50m</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 道路施設修繕事業費  (歳入歳出決算書 P.87)	16,000	15,814,920	<p>道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が顕著に表れており、計画的な補修・修繕を行った。</p> <p>立川通学路線舗装修繕工事 工事請負費 2,422,920円 As舗装 1,230㎡ (合併工事)</p> <p>1の8号線舗装修繕工事 工事請負費 8,910,000円 As舗装 711㎡</p> <p>町内一円道路舗装修繕工事 工事請負費 4,482,000円 荒木竜王線他5路線 As舗装 523㎡</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 4 交通安全対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 曇り止めカーブミラー 整備事業費  (歳入歳出決算書 P.87)	10,000	9,991,080	<p>交差点や見通しの悪いカーブに設置しているカーブミラーについて、曇り止めと凍結防止機能を備えた防曇型カーブミラーに更新することで、冬季におけるドライバーの視認性を確保し、交通事故の防止を図った。</p> <p>防曇型カーブミラー更新工事 工事請負費 9,991,080円 道路反射鏡更新 68箇所</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 3 河川費 (目) 1 河川費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 河川改修事業費  (歳入歳出決算書 P.87)	49,570	42,694,560	<p>災害に強いまちづくりを目指し、浸水被害を低減するため改修工事を行った。</p> <p>実養治川河川改修工事            工事請負費 42,694,560円            プレキャストU型水路B1400 272m            プレキャストU型水路B1500 34m            U字溝300B 352m</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 建築物耐震改修促進計画改定事業費  (歳入歳出決算書 P.89)	100	12,232	<p>国・地方が一体となって取り組んでいる建築物の耐震化事業について、平成27年度に京都府の建築物耐震改修促進計画が改定されることに合わせ、町の建築物耐震改修促進計画の改定を行った。</p> <p>平成28年2月下旬に、京都府促進計画案が市町村へ提示されたことを受けて、本格的な改定作業をすすめた。</p> <p>宇治田原町促進計画の改定は、京都府案を手本に進め、平成28年6月1日改定となったが、府下他市町に先駆けた改定となった。</p>	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
11 空き家実態調査事業費 (繰越)  (歳入歳出決算書 P. 89)	4,000	3,564,000	町内全域における空き家及び危険建物の実態を把握するための調査として、「空き家等実態調査」を実施し、今後の施策検討のための基礎資料とした。  〈内 容〉 ○ 自治会からの情報、水道情報等により対象候補建物を特定し、現地調査を実施。 ○ 現地調査に基づき、174戸を空き家候補と判定。(空家率4.7%) ○ 空き家候補について、合わせて状態判定を行った。  [状態判定の結果] ・ 比較的状态の良い空き家 163戸 (即居住可能、又は一部修繕すれば居住可能) ・ 状態が悪い空き家 11戸 (放置すれば周辺的生活環境に悪影響を及ぼす状態 →「特定空き家」候補)  ※ 特定空き家 「空き家等対策の推進に関する特別措置法(平成26年法律第127号)」第2条第2項の規定による空き家等。同法に基づき、除去、修繕等の措置の助言又は指導、勧告、命令が可能。	企画財政課

(款) 9 消防費 (項) 1 消防費 (目) 2 非常備消防費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 消防団支援隊活動事業費 (歳入歳出決算書 P.91)	1,084	1,046,808	消防団員の就業形態の変化等により、特に昼間における防災力や地理的情報不足による即時対応力の低下が全国的に課題となる中、災害による被害軽減を図ることを目的に、地域防災の要である消防団の活動を平常時より支援する「消防団支援隊」について、活動への支援を行った。  <b>【内容】</b> ○各地区の自主防災訓練・町総合防災訓練への参加  ○消防団支援隊活動経費補助金の支給  ○支援隊連絡会議の開催 意見・情報交換等を実施	総務課
9 消防団員装備拡充事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.91)	10,000	8,656,696	国の「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の成立並びに「消防団員服制基準」、「消防団の装備の基準」の改正を受け、本町消防団でも活動服(国新基準)及び安全靴(救助用半長靴)の整備を実施。全団員への配備を行った。  ※本事業は消防団が行う整備事業に対する補助金の交付	総務課

(款) 9 消防費 (項) 1 消防費 (目) 3 消防施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 多機能消防資機材整備 事業費  (歳入歳出決算書 P.93)	10,695	10,589,212	風水害をはじめとするあらゆる自然災害への対応を想定し、町消防団車両等更新計画に基づき、多機能型消防車両等の整備を行った。  【内容】 ○小型ポンプの整備 (第1分団第1部・第3部)  ○多機能型消防車両の整備 平成27年12月13日(日) 午前9時30分～ 引渡式(第1分団第1部)	総務課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 小中一貫教育推進事業 費  (歳入歳出決算書 P.93)	3,366	2,645,322	「宇治田原町小中連携・一貫教育のあり方検討会議審議のまとめ」の“「ふるさと宇治田原」を愛し、未来に羽ばたく子どもたちの育成をめざして”に基づき、義務教育9年間の一貫教育の推進を図り、さらに9年間の系統立った学習指導を進め、確かな学力を身につけた児童生徒を育成するために研究・活動を推進していく取組を行った。 小学校から中学校へ滑らかに接続し、義務教育の充実に取り組み、本町の実情に即した教育環境整備を目指した。  ◆「3校連携」「小中一貫教育推進」の核となるべき、コーディネーター教員(英語科)の後補充教員を継続して配置した。  ◆学校ごとの教職員の交流を行う中で、合唱交流会、小学生駅伝大会の練習指導、音楽専科教員による指導等を行った。  ◆小・中学校連携部において(学び、ふるさと、交流、生徒指導、支援、人権、養護、事務)の研究・実践を行った。  ◆共通の研究テーマで全学校が研究を進めた。	学校教育課



(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 外国人青年招致事業費  (歳入歳出決算書 P.93)	1,891	1,879,400	児童生徒及び園児等が交流体験などにより、英語や異文化を理解する資質や能力を育成するために、英語指導助手(ALT)の配置を行った。  ○英語指導助手(ALT) 2人 ○平成27年度指導実績 中学校    190日 小学校    107日 保育所      9日 幼稚園    11日                    延べ317日	学校教育課
7 幼稚園教育振興事業費  (歳入歳出決算書 P.93)	14,476	14,475,100	幼稚園教育の振興を図るため、就園奨励費の補助を行った。また、園児の健康増進を図るため、町内幼稚園の在籍園児を対象に健康診断に要する費用の一部の補助を行った。平成25年度より、町内の私立幼稚園に対して従来の私立幼稚園就園奨励費補助金に更に町独自の上乗せ分の補助を行っており、27年度から更に上乗せ分の増額をした。  <b>【補助件数】</b> ○89件 11,191,600円(幼稚園就園奨励費)  ○36件 2,103,000円(町独自補助分)  ○1件 400,500円(町内私立幼稚園健康診断補助金)  ○9件 780,000円(京都府第3子以降保育料無償化事業)	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 高校生通学費補助金  (歳入歳出決算書 P.95)	15,192	13,504,300	<p>高校等へのバス通学に要する費用の一部を補助することにより、保護者負担の軽減を図るとともに、生徒の就学を支援した。平成25年度より補助金額を増額し、バス定期によらない通学手段についても補助対象とした。</p> <p>27年度より、補助事業を拡げて世帯の住民税所得割額合計が211,200円以下の世帯について、初乗り運賃分の学期通学定期額を控除した残額の全額を補助することとした。</p> <p><b>【補助件数】</b> ○235件 13,504,300円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学校施設環境整備事業費  (歳入歳出決算書 P.95)	7,028	6,845,480	<p>小学校における老朽化した施設について整備を行った。</p> <p><b>【整備内容】</b> 田原小学校 ・プールサイド日除け屋根修繕工事 415,800円 ・職員室冷暖房機器更新及び電気設備修繕工事 3,972,000円 ・体育館軒裏修繕工事 289,440円</p> <p>宇治田原小学校 ・体育館カーテン修繕工事 344,444円 ・浄化槽付近鉄蓋修繕工事 369,360円 ・昇降口及び教室扉修繕工事 253,800円 ・昇降機修繕工事 955,800円 ・職員室給湯器取替工事 244,836円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 社会科副読本「わたしたちの宇治田原町」作成事業費 (歳入歳出決算書 P.97)	1,937	1,936,440	宇治田原町の将来を担う子どもたちが、宇治田原町の産業、歴史、伝統・文化、人々の生活などについてよく知り、豊かで住みよいわたしたちのまち宇治田原町を再認識できるとともに、自らの将来について考える契機とできた。  ○作成部数 500部  概ね5年に1度改訂し、3年生からの教材として活用している。	学校教育課
2 学校の生活力向上支援事業費 (歳入歳出決算書 P.97)	169	161,200	児童・生徒学校生活における心理状況を測り、学校生活力の向上を図るためQUを実施した。  ※ Q-U(QUESTIONNAIRE-UTILITIES) 児童・生徒の学校生活における心理状態を測るためのアンケートであり、「児童・生徒一人一人の実態」「学級集団の状態」を同時に把握することで、いじめや不登校などの予防のために全国で活用されている。  QU手数料(310円) 小学校 対象学年：4年5年6年 田原小学校 年度内2回実施 256人/回 79,360円 宇治田原小学校 年度内2回実施 264人/回 81,840円	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 学力充実事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.97)</p>	4,895	4,743,024	<p>診断テストを活用し現状課題の改善及び学力の向上に努めるとともに、補助教員を配置することによりきめ細やかな学習指導を実施した。</p> <p>○補助教員配置 小学校 各1人                      ○勤務状況 田原小学校 223日                      宇治田原小学校 231日                      ○学力診断テスト 実施科目 国語・算数                      対象 全学年                      対象児童数                      田原小学校 243人                      宇治田原小学校 238人</p>	学校教育課
<p>4 特別支援教育充実事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.97)</p>	4,511	4,326,435	<p>発達障がいのある児童生徒に対して学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、補助教員を配置することによりきめ細やかな指導を実施した。</p> <p>○補助教員配置 小学校 各1人                      ○勤務状況 田原小学校 247日                      宇治田原小学校 228日</p> <p>特別支援教育コーディネーター活動（教育相談や関係機関との連携等）の充実、児童生徒一人ひとりの指導計画・特別支援計画の作成など、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導の推進を図った。</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 茶の里っ子を育む学習事業費 (歳入歳出決算書 P.97)</p>	270	260,056	<p>お茶に関する学習を通して、生まれ育った宇治田原町の伝統文化及び産業に対する知識を養うことにより、宇治田原町に誇りをもった子ども達を育成し、また、食育についての学習を促進した。</p> <p>○茶検定(合格者)  田原小学校  3級(4年生) 40人  2級(6年生) 47人  宇治田原小学校  3級(4年生) 47人  2級(6年生) 46人</p> <p>○総合的な学習の時間において社会人講師を活用し、茶摘み体験、茶香服などを実施した。</p>	学校教育課
<p>9 本に親しみ豊かな心を育む図書整備事業費 (歳入歳出決算書 P.97)</p>	2,668	2,639,941	<p>読書に親しみやすい環境を創造することを目的に、小学校図書室に図書館司書を配置し、児童の読書活動を促進するとともに、国語力(読解力)の育成及び豊かな心を育むために必要な読書環境の整備に努めた。</p> <p>○学校図書館司書配置 小学校 各1人  ・学校図書室における蔵書整理  ・学校図書館連携システムデータ整理及び入力  ・児童に対する読書指導</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.97)	1,038	1,037,040	中学校における老朽化した施設について整備を行った。 <b>【整備内容】</b> 維孝館中学校 ・職員室冷暖房機器修繕工事 132,000円 ・東門門扉取替工事費 905,040円	学校教育課
2 中学生ふれあいサポーター配置事業費 (歳入歳出決算書 P.97)	1,098	997,092	「あいさつ・声かけ」や見守り活動など、保護者や先生だけでなく第三者が関わることで、生徒が学校生活をスムーズに送れるように、ふれあいサポーターを配置した。  ○サポーター人数：2人 ○回数：週4日 ○時間：1日4時間 ○延べ出役回数 245回	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 スポーツ部活動環境充 実事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.99)</p>	1,232	1,231,200	<p>宇治田原町スポーツ振興基金を財源として維孝館中学校の部活動のための備品などを購入した。</p> <p>部活動関係備品購入費 1,231,200円</p> <p>購入備品内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ティーバッティング用Wネット 6基 193,860円</li> <li>・ピッチングマシン前用Wネット 1基 31,320円</li> <li>・ピッチングマシン(ストレート・変化球) 1基 447,660円</li> <li>・一般サッカーゴール 1対 223,020円</li> <li>・サッカーゴールネット 1対 24,840円</li> <li>・テニストレーニングネット 25枚 310,500円</li> </ul>	学校教育課
<p>2 学校の生活力向上支援 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.99)</p>	196	176,700	<p>児童・生徒学校生活における心理状況を測り、学校生活力の向上を図るためQUを実施した。</p> <p>※ Q-U(QUESTIONNAIRE-UTILITIES) 児童・生徒の学校生活における心理状態を測るためのアンケートであり、「児童・生徒一人一人の実態」「学級集団の状態」を同時に把握することで、いじめや不登校などの予防のために全国で活用されている。</p> <p>QU手数料(310円) 中学校 対象学年：1年2年3年 維孝館中学校 年度内2回実施 570人/回 176,700円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 学力充実事業費  (歳入歳出決算書 P.99)	2,385	2,349,346	診断テストを活用し現状課題の改善及び学力の向上に努めるとともに、補助教員を配置することによりきめ細やかな学習指導を実施した。  ○補助教員配置 中学校 1人 ○勤務状況 維孝館中学校 249日 ○学力診断テスト 実施科目 国語・算数 対象 全学年 対象生徒数 維孝館中学校 297人	学校教育課
4 英語力向上推進事業費  (歳入歳出決算書 P.99)	540	532,660	中学校において、英語力の向上を図るため、英語検定受験に際し、希望者に一人1回分の受験費用の支援を行なうとともに、受験に向けた学習会を夏休み及び冬休みに実施した。  準1級 受験者 1名 合格者 0名 2級 受験者 4名 合格者 0名 準2級 受験者 15名 合格者 1名 3級 受験者 70名 合格者 39名 4級 受験者 112名 合格者 62名 5級 受験者 86名 合格者 67名	学校教育課



(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 茶の里っ子を育む学習事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	162	142,000	<p>お茶に関する学習を通して、生まれ育った宇治田原町の伝統文化及び産業に対する知識を養うことにより、宇治田原町に誇りをもった子ども達を育成し、また、食育についての学習を促進した。</p> <p>○茶検定(合格者) 維孝館中学校 1級(3年生) 98人</p> <p>○総合的な学習の時間において社会人講師を活用し、茶摘み体験、茶香服などを実施した。</p>	学校教育課
<p>9 本に親しみ豊かな心を育む図書整備事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	1,695	1,620,390	<p>読書に親しみやすい環境を創造することを目的に、中学校図書室に図書館司書を配置し、生徒の読書活動を促進するとともに、国語力(読解力)の育成及び豊かな心を育むために必要な読書環境の整備に努めた。</p> <p>○学校図書館司書配置 中学校 1人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書室における蔵書整理</li> <li>・学校図書館連携システムデータ整理及び入力</li> <li>・生徒に対する読書指導</li> </ul>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生涯学習情報発信事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	400	398,520	町や関係機関・団体等が行う生涯学習情報を収集し、なお一層の生涯学習のきっかけづくりに繋げるとともに、学習活動への意欲向上を図るため、住民が利用しやすい形で整理した「生涯学習情報誌～学んでネット!～」を発行した。  ○発行回数：年2回(6月及び9月) ○発行部数：年6,200部(3,100部×2回) ○主な掲載内容： ・関係機関・団体等が主催する子育て、くらし・健康、歴史等の教室や講座、イベントに関する情報 ・体育協会や文化協会加盟サークル等の活動紹介やボランティア情報 ・まちづくり出前講座、学習施設や文化財に関する情報 ○配布・周知方法： ・新聞折込 ・総合文化センター等の公共施設への配架 ・町ホームページへの掲載 ほか	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 生涯学習推進事業費  (歳入歳出決算書 P.99)	1,758	1,709,225	<p>生涯学習講座「グリーンライフカレッジ」として青少年教育をはじめ、成人教育など各世代に応じた幅広い分野にわたっての学習機会を提供した。</p> <p>[受講者数]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンライフカレッジ・ことぶき大学開講式 380人 (26年度329人)</li> <li>・青少年教育(子ども茶道ほか) 延べ399人 (26年度371人)</li> <li>・成人教育(パソコンほか) 延べ151人 (26年度140人)</li> <li>・高齢者教育 延べ1,225人(26年度1,579人) 台風接近により7月講座不開催</li> <li>・国際交流 14人(26年度25人)</li> <li>・図書館朗読講座 延べ34人(26年度36人)</li> <li>・まちづくり出前講座 延べ241人(26年度700人) 学校関係が減少</li> </ul> <p>活動助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみ子育て推進事業(校区学社連携) 229,900円(26年度199,900円)</li> <li>・地域子ども会活動事業 153,800円(26年度164,740円)</li> </ul>	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 宇治田原ふるさと文化 賞実施事業費  (歳入歳出決算書 P.99)	127	125,673	<p>児童・生徒が郷土愛を育み、宇治田原町に対する再認識・再発見してもらうため、改めて自分の身の回りの情景や、郷土に対する観察力を向上させるとともに、俳句を通したまちづくりに繋げることを目的に実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選考委員長＝母利司朗（京都府立大学文学部教授）</li> <li>・テーマ：「私たちの宇治田原」</li> <li>・対象：町内在住の小・中学生</li> <li>・応募句数：一人3句以内</li> <li>・表彰式：11月14日（土）</li> </ul> <p>〔応募結果〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募人数：373人（小学校：268人・中学校：105人）</li> <li>・応募句数：868句（小学校：658句・中学校：210句）</li> </ul> <p>〔26年度〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募人数：357人（小学校：225人・中学校：132人）</li> <li>・応募句数：754句（小学校：525句・中学校：229句）</li> </ul> <p>入賞作品は、町広報紙及び生涯学習情報誌への掲載や、町総合文化センターロビーに掲示するなど活用を図った。</p>	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 放課後子ども教室推進事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	709	648,719	<p>子どもを取り巻く環境の変化や家庭及び地域の子育て機能・教育力の低下が指摘されるなか、放課後における安心・安全な子どもの居場所を確保し、地域の方々の参画を得ながら学習や体験活動等の取り組みを実施した。</p> <p>○運営委員会の設置：開催回数2回 委員長 山下 満弘氏(社会教育委員)ほか12人 [長谷川 豊氏(京都府立大学准教授)に委員を委嘱し大学との連携を図った。]</p> <p>○子ども教室の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通称：「まなび茶ろん」</li> <li>・実施日：毎週水曜日(実績：年間22日実施)</li> <li>・実施場所：田原小学校(主な会場：図書室) 宇治田原小学校 (主な会場：図書室、まるやまルーム)</li> <li>・実施時間：14：30～16：00</li> <li>・対象：小学校1～6年生</li> <li>・内容：14：30～15：00 宿題やプリント学習など 15：00～16：00 体験活動やスポーツなど</li> <li>・登録児童：田原小…45人(内、学童24人) 宇治田原小…34人(内、学童13人)</li> <li>・参加児童：田原小…延べ695人 宇治田原小…延べ695人</li> </ul> <p>[26年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録児童：田原小…56人(内、学童25人) 宇治田原小…52人(内、学童23人)</li> <li>・参加児童：田原小…延べ950人 宇治田原小…延べ929人</li> </ul>	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 放課後児童健全育成事業費 (歳入歳出決算書 P.105)</p>	6,628	6,355,608	<p>勤務等により保護者が昼間家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図った。 平成27年4月1日から対象児童を「小学4年生まで」から「小学6年生まで」に拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開所時間(平日)…下校時間～18:30 (土曜日・学校休業日)…8:00～18:30</li> </ul> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 65人 1日平均 37.5人(延べ人数 11,002人)</li> <li>・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 56人 1日平均 35.9人(延べ人数 10,532人)</li> <li>・年間開設日数 293日</li> </ul> <p>(平成26年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 68人 1日平均 38.8人(延べ人数 11,369人)</li> <li>・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 48人 1日平均 30.9人(延べ人数 9,068人)</li> <li>・年間開設日数 293日</li> </ul>	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 3 学校給食費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 「うじたわらの日」学校給食推進事業費 (歳入歳出決算書 P.107)</p>	150	149,772	<p>宇治田原産の特産物を学校給食に使用することにより、子どもたちや保護者、地域住民の地産地消に対する理解促進を図り、地元農産物の信頼向上と需要拡大を図った。</p> <p>〈内容〉 本町における行事や記念となるべき日を「うじたわらの日」と位置づけ、宇治田原産または、町内業者から仕入れた京都府産の食材を使用した学校給食の提供を行った。 「宗円さん命日」実施日：平成27年5月15日(金) 茶団子や宇治田原漬けを給食に添えたほか、田原・宇治田原小学校5・6年生には、お茶漬けの提供も行った。 「町制施行の日」実施日：平成27年9月30日(水) 町内産の水菜・しいたけを使った給食の提供を行った。又、祭りにちなんでばら寿司にした。 「田原祭り」実施日：平成27年10月9日(金) 宇治田原産のきゅうり・水菜・原木しいたけを使った給食の提供を行った。</p> <p>〈対象者〉 町内2小学校の児童、町内1中学校の生徒 町内私立幼稚園の園児並びに教職員等</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 3 学校給食費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 みんなで食べよう！ふれあい給食開催事業費 (歳入歳出決算書 P.107)	139	136,622	<p>「茶ッピーランチ試食会」等を通じて、子どもたちの健全な心身と豊かな人間性を育む基礎となる食生活に関し、学校・家庭・地域が連携し食育の推進を図った。</p> <p>試食会では、参加者に対して、献立表・レシピを配布し、給食の状況や児童等の様子を伝えることで現状を知ってもらうとともに、世代や地域で給食が異なっていることなどについての話題も多くあり、良い交流の場となった。</p> <p>【試食会】①新入生保護者・祖父母向け 152人 ②住民向け 9人 ③各種団体向け 60人 ④町職員向け 4人 合計 225人</p> <p>【ふれあい給食】 田原小 2人 宇治田原小 2人 調理員が学級に招かれて一緒に給食をとった。</p>	学校教育課

(款) 11 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) 1 農地農業用施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 平成25年発生農地農業用施設災害復旧費(時雨谷・安場)(繰越) (歳入歳出決算書 P.109)	36,000	33,015,600	<p>異常気象により被災した農地農業用施設の復旧を行った。</p> <p>○時雨谷農道災害復旧工事 28,263,600円 ブロック積A=294m<sup>2</sup>, 舗装工A=697m<sup>2</sup></p> <p>○安場農地災害復旧工事 4,752,000円 フトンカゴL=78m, 植生マット工A=332m<sup>2</sup></p>	産業観光課



(款) 1 1 災害復旧費 (項) 2 公共土木施設災害復旧費 (目) 1 公共土木施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 公共土木施設災害復旧費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.109)</p>	<p>37,000</p>	<p>34,130,160</p>	<p>異常気象により被災した公共土木施設の復旧を行った。</p> <p>一級町道郷之口湯屋谷線道路災害復旧工事          工事請負費 4,112,640円 コンクリートブロック積み 53㎡</p> <p>普通河川弥谷川河川災害復旧工事          工事請負費 17,613,720円 コンクリートブロック積み 316㎡</p> <p>準用河川大杉川(1)河川災害復旧工事          工事請負費 2,624,400円 コンクリートブロック積み 29㎡</p> <p>準用河川大杉川(2)河川災害復旧工事          工事請負費 8,159,400円 擁壁工 62m</p> <p>普通河川弥谷川関連災害復旧工事          工事請負費 1,620,000円 浚渫 161㎡</p>	<p>建設環境課</p>

# 〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】 (款) 8 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 特定健康診査等実施事業費 (歳入歳出決算書 P.151)	8,921	8,306,924	<p>国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方に対して、特定保健指導を実施した。</p> <p>平成27年度                      1. 特定健診受診率                      ○実施期間：平成27年7月～9月(予備月10月)                      ○対象被保険者：1,961人                      ○受診者：886人                      ○受診率：45.18%(計画値：45%)                      (※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。)</p> <p>平成26年度                      1. 特定健診受診率                      ○実施期間：平成26年7月～9月(予備月10月)                      ○対象被保険者：1,938人                      ○受診者：906人                      ○受診率：46.74%(計画値：45%)                      (※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。)</p>	介護医療課

【国民健康保険特別会計】 (款) 8 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生活習慣病予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P.151)	2,224	868,212	<p>                             国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。                         </p> <p>                             平成27年度                         </p> <p>                             1. 特定保健指導実施率(国基準)                              ○対象者:97人 ○実施者:63人                              ○実施率:(初回)64.94%(計画値:60%)                              (※リスク発生者への積極的なはたらきかけにより、実施率の向上を図った。)                         </p> <p>                             2. 重症化予防保健指導(町独自基準)                              ○対象者:9人 ○実施者:5人                              ○実施率:55.55%                         </p> <p>                             (1+2合計)                              ○対象者 106人 ○実施者 68人                              ○実施率:64.15%                         </p> <p>                             3. 前年度(H26)からの継続指導                              ○対象者:80人 ○実施者:57人                         </p> <p>                             平成26年度                         </p> <p>                             1. 特定保健指導実施率(国基準)                              ○対象者:122人 ○実施者:81人                              ○実施率:(初回)66.39%(計画値:60%)                              (※リスク発生者への積極的なはたらきかけにより、実施率の向上を図った。)                         </p> <p>                             2. 重症化予防保健指導(町独自基準)                              ○対象者:12人 ○実施者:10人                              ○実施率:83.33%                         </p> <p>                             (1+2合計)                              ○対象者134人 ○実施者91人                              ○実施率67.91%                         </p> <p>                             3. 前年度(H25)からの継続指導                              ○対象者:50人 ○実施者:31人                         </p>	介護医療課

【国民健康保険特別会計】 (款) 8 保健事業費 (項) 2 保健事業費 (目) 1 保健事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 健康意識啓発事業費  (歳入歳出決算書 P.153)	1,447	1,067,112	<p>健診(人間ドッグ含む)受診時点では、特定保健指導等の指導の対象とならない又は特記すべき疾病がなく医療機関の受診がない者を対象に、健康意識の更なる啓発(健康な生活に対する動機付け)を目的に、健診結果等を活用した分析のもと、かかりやすい疾病の紹介や効果的な予防方法(運動および食事)等を勧奨し、健康に対する正しい知識の習得及び意識の啓発を行った。</p> <p>平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健診結果の分析、勧奨対象者抽出、啓発チラシ案作成、電話相談及び個別保健指導を業務委託</li> <li>○健康意識啓発リーフレット送付者：730人 (特定保健指導の対象とならなかった方)</li> <li>○戸別訪問対象者：172人(LDLコレステロール・中性脂肪・血糖値が基準値以内であるが、若干高めの方を抽出)うち、訪問指導者102人・電話相談：2件</li> </ul>	介護医療課

# 〈 後期高齢者医療特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】 (款) 3 保健事業費 (項) 1 健康保持増進事業費 (目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 後期高齢者健康診査費  (歳入歳出決算書 P. 171)	3,750	3,534,983	高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者を対象とした健康診査を実施した。 (75歳以上の方、65歳以上75歳未満で一定の障がいのある方)  平成27年度 【実施期間】平成27年7月～平成27年9月(予備月 10月) 【対象被保険者】1,189人 【受診者】317人(男134人 女183人) 【受診率】26.66%  平成26年度 【実施期間】平成26年7月～平成26年9月(予備月 10月) 【対象被保険者】1,148人 【受診者】315人(男140人 女175人) 【受診率】27.43%	介護医療課

# 〈 介護保険特別会計 〉



【介護保険特別会計】 (款) 1 総務費 (項) 4 計画策定委員会費 (目) 1 計画策定委員会費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 地域密着型介護老人福祉施設整備推進事業費 (歳入歳出決算書 P.195)	189	106,680	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)入所待機者の解消のため、第6期介護保険事業計画で計画する、地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)の整備を推進した。  平成27年度 平成27年6月2日 第1回地域密着型サービス運営委員会開催 募集要項(案)についての審議 平成27年6月17日 募集要項配布・受付開始 平成27年7月1日～7月31日 応募受付 【応募0件】 平成28年2月12日 第2回地域密着型サービス運営委員会開催 募集結果・今後の予定についての報告	介護医療課

【介護保険特別会計】 (款) 3 地域支援事業費 (項) 1 介護予防事業費 (目) 1 介護予防事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 通所型介護予防事業費  (歳入歳出決算書 P.197)	6,191	6,160,000	要支援・要介護状態にならずに健康でいきいきと元気に過ごすとともに寝たきりや認知症、生活習慣病等を予防するため、通所型介護予防事業を実施した。  平成27年度 一次予防事業（一般高齢者対象） ①元気はつらつ若返り塾（委託） 登録人数：202人 実施回数：171回 参加延べ人数：2,436人 （町内11地区公民館等で各地区1～2回/月開催） ②おやじエクササイズ（委託） 登録人数：33人 実施回数：24回 参加延べ人数：540人 （総合文化センターで2回/月開催） 二次予防事業（一般高齢者対象） ①元気アップ教室（委託） 3教室全9回シリーズ（運動・口腔機能向上・栄養改善） 実施回数：3×9=27回（総合文化センターで開催） 参加者（延べ参加）人数：38人（291人）  平成26年度 一次予防事業（一般高齢者対象） ①元気はつらつ若返り塾（委託） 登録人数：201人 実施回数：167回 参加延べ人数：2,517人 （町内11地区公民館等で各地区1～2回/月開催） ②おやじエクササイズ（委託） 登録人数：25人 実施回数：24回 参加延べ人数：378人 （総合文化センターで2回/月開催） 二次予防事業（一般高齢者対象） ①元気アップ教室（委託） 1教室全9回シリーズ（運動・口腔機能向上・栄養改善） （総合文化センターで開催） 参加者人数（延べ参加）：16人（128人）	介護医療課

【介護保険特別会計】 (款) 3 地域支援事業費 (項) 2 包括的支援事業・任意事業費 (目) 1 包括的支援事業・任意事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
9 SOSネットワーク「みんなで見守りうじたわらネット」事業費 (歳入歳出決算書 P.197)	95	74,541	徘徊の恐れがある高齢者の情報を事前に家族に登録してもらう。一方で行方不明の方の発見に協力していただける方を登録してもらい、高齢者の早期発見・見守り等に繋げるためのネットワークの構築を図った。  平成27年度 ○徘徊等の恐れがある高齢者の登録：5人 ○協力機関（企業・個人）：50社 ○捜索事案なし  ○協力機関に対して、「みんなで見守りうじたわら」啓発シールを作成配布し、見守り体制の強化を図った。	介護医療課
10 在宅医療・介護連携推進事業費 (歳入歳出決算書 P.197)	373	372,600	平成30年度より実施することとなる医療機関等と連携し、疾病等を抱えても地域で暮らし続けるために包括的・継続的な医療・介護が提供できる体制を構築することを目的に、関係機関との協議、地域資源の把握、地域住民への普及啓発を実施した。 平成27年度 町内の医療機関、介護事業所等の情報を掲載した「高齢者サービスハンドブック」の作成を行った。	介護医療課

# 〈 公共下水道事業特別会計 〉

【公共下水道事業特別会計】 (款) 1 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 下水道普及費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 下水道普及促進事業費  (歳入歳出決算書 P.233)	1,973	1,483,146	公共下水道及び浄化槽整備推進事業による水洗化を促進するため、奨励金、融資あっせん制度、啓発活動等により普及を図った。  〈実施内容〉 ① 公共下水道普及促進奨励金の交付(要件緩和) H27年度実績 48件 (内3年経過交付:11件)  ② 融資あっせん H27年度実績 2件 累計20件  ③ 啓発活動 供用区域PRチラシ(年1回) 一般広報・水洗化相談等(随時)  ④ 下水道整備普及率(公共下水道+町管理浄化槽) 67.9% (対前年+3.5%)  ⑤ 水洗化人口(公共下水道+町管理浄化槽) 5,020人 (対前年+172人)  ⑥ 下水道水洗化率(公共下水道+町管理浄化槽) 77.1% (対前年△0.6%)  ⑦ 水洗化促進戸別勧奨活動 シルバー人材センターへ委託 271戸を訪問、うち112件に対し下水道接続の勧奨実施	上下水道課

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 1 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																
1 公共下水道(管渠)整備事業費 (歳入歳出決算書 P.233)	261,502	255,675,247	都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び中継ポンプ場増設工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。  〈実施内容〉 管渠整備(面整備工事) <ul style="list-style-type: none"> <li>・立-4-5地区面整備工事                             <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>1.89 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>745 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>61 人</td></tr> </table> </li> <li>・南-3-6地区面整備工事                             <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>2.16 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>466 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>167 人</td></tr> </table> </li> <li>・岩-3-6地区面整備工事                             <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>0.00 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>254 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>0 人</td></tr> </table> </li> <li>・マンホールポンプ設置(MP25)工事                             <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>0.00 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>0 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>5 人</td></tr> </table> </li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">合計</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr><td>整備面積</td><td>4.05 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>1,465 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>233 人</td></tr> </table> 中継ポンプ場増設工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷之口中継ポンプ場増設工事                              No.3 汚水ポンプ(2.5m<sup>3</sup>/分)                             <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td></td><td>1 基</td></tr> </table> </li> </ul>	整備面積	1.89 ha	整備延長	745 m	整備人口	61 人	整備面積	2.16 ha	整備延長	466 m	整備人口	167 人	整備面積	0.00 ha	整備延長	254 m	整備人口	0 人	整備面積	0.00 ha	整備延長	0 m	整備人口	5 人	整備面積	4.05 ha	整備延長	1,465 m	整備人口	233 人		1 基	上下水道課
整備面積	1.89 ha																																			
整備延長	745 m																																			
整備人口	61 人																																			
整備面積	2.16 ha																																			
整備延長	466 m																																			
整備人口	167 人																																			
整備面積	0.00 ha																																			
整備延長	254 m																																			
整備人口	0 人																																			
整備面積	0.00 ha																																			
整備延長	0 m																																			
整備人口	5 人																																			
整備面積	4.05 ha																																			
整備延長	1,465 m																																			
整備人口	233 人																																			
	1 基																																			

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 1 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																									
2 公共下水道(管渠)整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.233)	78,304	78,301,640	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び中継ポンプ場増設工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉            管渠整備(面整備工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 禅-1-6地区面整備工事               <table data-bbox="1456 478 1792 574"> <tr><td>整備面積</td><td>1.07 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>389 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>27 人</td></tr> </table> </li> <li>・ マンホールポンプ設置(MP23)工事               <table data-bbox="1456 638 1792 734"> <tr><td>整備面積</td><td>0.00 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>0 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>109 人</td></tr> </table> </li> <li>・ マンホールポンプ設置(MP24)工事               <table data-bbox="1456 798 1792 893"> <tr><td>整備面積</td><td>0.00 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>0 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>7 人</td></tr> </table> </li> </ul> <p>合計               <table data-bbox="1456 925 1792 1021"> <tr><td>整備面積</td><td>1.07 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>389 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>143 人</td></tr> </table> </p> <p>中継ポンプ場増設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郷之口中継ポンプ場増設工事                No.3 汚水ポンプ (2.5m<sup>3</sup>/分)               <table data-bbox="1724 1117 1792 1149"> <tr><td>1 基</td></tr> </table> </li> </ul>	整備面積	1.07 ha	整備延長	389 m	整備人口	27 人	整備面積	0.00 ha	整備延長	0 m	整備人口	109 人	整備面積	0.00 ha	整備延長	0 m	整備人口	7 人	整備面積	1.07 ha	整備延長	389 m	整備人口	143 人	1 基	上下水道課
整備面積	1.07 ha																												
整備延長	389 m																												
整備人口	27 人																												
整備面積	0.00 ha																												
整備延長	0 m																												
整備人口	109 人																												
整備面積	0.00 ha																												
整備延長	0 m																												
整備人口	7 人																												
整備面積	1.07 ha																												
整備延長	389 m																												
整備人口	143 人																												
1 基																													

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 2 処理場建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 公共下水道(処理場)整備事業費 (歳入歳出決算書 P.235)</p>	185,380	185,353,094	<p>公共下水道の普及促進に伴う処理場の処理水量の増加から、処理場処理施設の計画的な増設に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉                      処理場、中継ポンプ場機械電気設備増設工事                      (処理能力(日最大) : 3,100m<sup>3</sup>/日→3,900m<sup>3</sup>/日)                      ・機械・電気設備工事                      (最初沈殿池(1池)、好気性ろ床(1池))</p> <p>〈事業経過〉                      H21～H23年度 土木工事                      (最初沈殿池(1池)・好気性ろ床(4池))</p>	上下水道課
<p>2 公共下水道(処理場)整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.235)</p>	120,000	120,000,000	<p>公共下水道の普及促進に伴う処理場の処理水量の増加から、処理場処理施設の計画的な増設に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉                      処理場、中継ポンプ場機械電気設備増設工事                      (処理能力(日最大) : 3,100m<sup>3</sup>/日→3,900m<sup>3</sup>/日)                      ・機械・電気設備工事                      (最初沈殿池(1池)、好気性ろ床(1池))</p> <p>〈事業経過〉                      H21～H23年度 土木工事                      (最初沈殿池(1池)・好気性ろ床(4池))</p>	上下水道課



【公共下水道事業特別会計】 (款) 3 浄化槽整備推進事業費 (項) 1 浄化槽整備推進建設費 (目) 1 浄化槽整備推進建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 浄化槽建設事業費  (歳入歳出決算書 P.235)	843	816,993	公共下水道計画区域外の地域における公共用水域の水質汚濁の防止、豊かな生活環境づくりを図ることを目的に、浄化槽の計画的な面的整備による全町水洗化に取り組んだ。  〈実施内容〉 浄化槽設置(その1)工事 ・7人槽:1基	上下水道課

# 〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 4 拡張事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 くつわ池送水管新設事業費 (水道事業会計決算書 P. 27)</p>	7,074	7,074,000	<p>くつわ池配水池への水道水の安定供給のため、既存の送水管ルート(府道宇治木屋線～林道末山線)を廃止し、西ノ山配水池から送水する送水管新設事業に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉 くつわ池送水管新設工事 ・送水管布設(HPPE φ50), L=501.5m</p>	上下水道課
<p>3 禅定寺加圧ポンプ場移転新設事業費 (水道事業会計決算書 P. 27)</p>	3,600	3,024,000	<p>禅定寺配水池への水道水の安定供給を目的とした加圧ポンプ場の移転更新に向けた送水管の新設及び配水管の更新事業に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉 禅定寺通学路線配水管移設替詳細設計業務 ・実施設計 配水管(PE φ150), L=690m (禅定寺通学路線埋設管 DCIP φ75の更新)</p>	上下水道課

【水道事業会計】（款）1 資本的支出 （項）1 建設改良費 （目）4 拡張事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 くつわ池送水管新設事業費（繰越）</p> <p>（水道事業会計決算書 P. 27）</p>	4,600	4,320,000	<p>くつわ池配水池への水道水の安定供給のため、既存の送水管ルート（府道宇治木屋線～林道末山線）を廃止し、西ノ山配水池から送水する送水管新設事業に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉  くつわ池水道施設新設実施設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加圧ポンプ場施設詳細設計, Q=21.6m<sup>3</sup></li> <li>・送水管新設詳細設計, L=650m</li> <li>・横断測量, L=650m</li> </ul>	上下水道課